

Canon

BCTV Zoom Lens

UHD-DIGISUPER

UJ122x8.2B AF

UJ122x8.2B

UJ111x8.3B

UJ90x9B

UJ86x9.3B

UJ66x9B

UJ27x6.5B

DIGISUPER

XJ95x12.4B

XJ95x8.6B

XJ80x8.8B

取扱説明書「レンズ」

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

JPN

memo

はじめに

このたびは、キヤノンBCTVズームレンズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書には、キヤノンBCTVズームレンズの機能と操作方法および使用上の注意事項について記載しております。

本製品の取扱説明書は以下の内容で構成され、下記の製品モデルに適用されます。

- ・取扱説明書「はじめにお読みください」(製品同梱)
- ・取扱説明書「規制」(製品同梱)
- ・取扱説明書「レンズ」(Web)
- ・取扱説明書「情報ディスプレイ」(Web)

UHD-DIGISUPER

機種名	操作方式				インターフェイス
	IESD	IESDA	IDSD	IDSDA	
UJ122x8.2B AF	●				BB SB SH
UJ122x8.2B	●		●		
UJ111x8.3B	●		●		
UJ90x9B	●	●			
UJ86x9.3B	●				
UJ66x9B	●	●			
UJ27x6.5B	●	●	●	●	

DIGISUPER

機種名	操作方式			インターフェイス
	IESD	IESDA	IDSD	
XJ95x12.4B	●	●	●	BB* HH IH PH
XJ95x8.6B	●	●	●	
XJ80x8.8B	●	●	●	

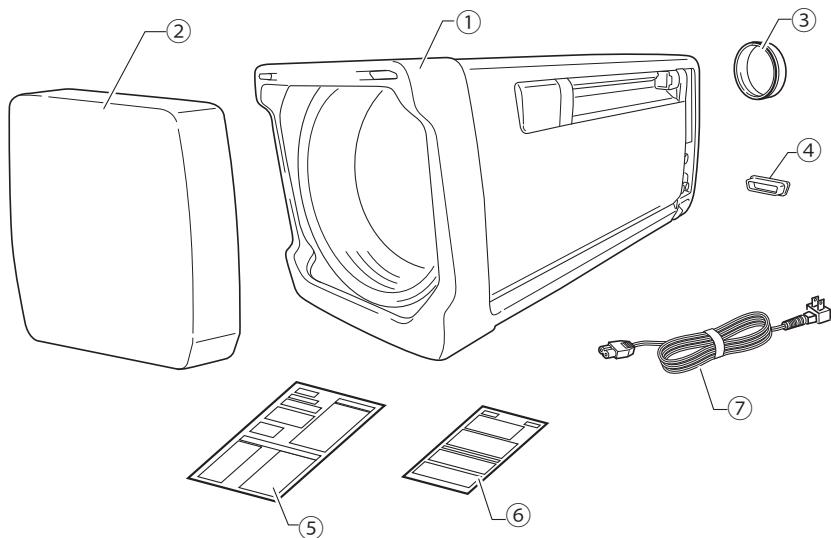
*IESDA 対応

*IESDA, IDSDA 対応

商品構成

ご使用を始める前に以下のものが全て梱包されていることをご確認ください。
(万一、不足品がある場合は、お手数でもお買い上げの販売店にご連絡をお願いいたします。)

- ①レンズ本体
- ②フードキャップ（本体取付け）
- ③ダストキャップ（本体取付け）
- ④コネクターキャップ（本体取付け）
- ⑤取扱説明書「はじめにお読みください」
- ⑥取扱説明書「規制」
- ⑦ AC ケーブル*



*ACケーブルはズーム高速仕様レンズに構成されるオプションとなります。ただし、XLRコネクター付きのレンズには同梱されません。

- ・付属品以外のアクセサリーをお求めになる場合は、お買い上げの販売店またはキヤノンマーケティングジャパン（株）までお問い合わせください。
- ・本取説レンズのイラストはUJ90x9B標準仕様品です。機種、仕様により形状は若干異なる場合があります。
- ・本取説アクセサリーのイラストは標準仕様品です。仕様により形状は若干異なる場合があります。
- ・オプション品は対応できない場合があります。

安全にお使いいただくために

製品および取扱説明書に記載されている安全に関する警告や注意事項は、必ず守ってください。これら危険防止の警告や注意事項にそった取扱いをしない場合、けがや事故に至る可能性があります。この取扱説明書をよく読んで、十分に理解した上で本製品を正しくご使用ください。また、この取扱説明書は必要に応じてご覧になれるよう大切に保管してください。

この取扱説明書の中では、お客様および他の人々の安全をお守りし、事故を未然に防止するための警告文や注意文に以下のシンボルマークと言葉を使用しています。

	警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れがある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
	注意	取扱いを誤った場合に、負傷または物的損害を負う恐れがある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
『ご注意ください』		操作する上での注意事項または推奨事項です。ここに記載されていることを守らないと、製品が正しく機能しない可能性があります。また、操作上における有益な情報が記載されています。

取扱いについて

警告

- 水をかけたり、濡らしたりしないでください。万一、内部に水が入った場合は使用を中止してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
- レンズで太陽や輝度の高い光源のぞかないでください。目に障害を起こす原因となることがあります。
- ケーブルを抜くときは、必ずコネクター部を持って抜いてください。ケーブル部を引っ張ると、断線などレンズケーブルが傷つき、その部分から漏電して火災や感電の原因となることがあります。

注意

- 本製品を持ち運ぶときは、落下させないようご注意ください。落下させますと、けがの原因となることがあります。
- 取付け部は、しっかりと締め付けてください。取付け部が緩むと、落下してけがの原因となることがあります。
- 定期的(目安として6か月~1年ごと)に取付け部に緩みがないか点検してください。取付け部が緩むと、落下してけがの原因となることがあります。
- 本製品付属の電源コードは本製品専用です。他の機器に使用することはできません。

5. 製品を炎天下で使用すると、製品の内部が思わぬ高温になる場合があります。高温になる状況が想定される場合は、お客様にて適宜温度対策をお願いいたします。

『ご注意ください』

- 本製品に強い衝撃を与えると故障の原因となることがあります。
- 本製品は、防滴構造にはなっておりません。雨・雪など、水滴に直接さらして使用しないでください。故障の原因となることがあります。
- 粉塵の多い場所でのご使用、またはレンズの着脱には十分ご注意ください。製品内に粉塵が入ると、故障の原因となることがあります。
- 急激な温度変化を与えますと、レンズの内部が曇ってしまうの間使用できなくなることがあります。曇り対策処置など十分にご配慮ください。
- 化学薬品を使用するなど特殊な環境のもとでレンズを使用される場合には、あらかじめご相談ください。
- 本製品内部には、ガラス部品や精密部品が数多く使われています。振動や衝撃による故障を防ぐため、下記のごとにご注意ください。
 - 本製品を搬送する際は、必ず使用時と同様に水平(横向き)にしてください。垂直(縦向き)の状態で振動や衝撃を受けると故障の原因となることがあります。また、精密機器輸送が可能な運送業者に依頼してください。その際、事前に精密機器であることを伝えてください。
 - 別手配のキャリングケースをご使用になる場合は、お求めになった代理店、または直接キヤノン(株)へ必ずご相談ください。

異常時の対処方法について

警告

万一下記のような異常が発生した場合には、ただちにレンズをカメラから取り外して、お求めになった代理店、または販売店までご連絡ください。

- 発煙、異臭、異常音などが発生した場合
- 異物(金属や液体など)が製品内部に入ってしまった場合

保守・点検について

警告

本製品の外装を清掃するときは、必ずケーブルを抜き、レンズやカメラから取り外してから行ってください。また、ベンジン・シンナーなど引火しやすいものは、使用しないでください。火災や感電の原因となることがあります。

『ご注意ください』

- レンズの表面についたゴミやほこりは、ブローアーで吹き飛ばすか、柔らかい刷毛で軽く払ってください。指紋やシミが付いた場合は、市販のレンズクリーナーを少量浸した清浄な柔らかい綿布またはレンズクリーニングペーパー（シルボン紙など）で軽くふき取ってください。中心から渦を巻きながら周辺に向かってふき上げます。ゴミなどが付着したままで強くこするとレンズ表面に傷がつくことがありますのでご注意ください。
- 使用条件・頻度・環境などにより異なりますが、毎年一回程度は保守点検を実施し、必要な場合にはオーバーホールなどを行ってください。

保管について



注意

保管するときは、必ずフードキャップ・ダストキャップを付けてください。キャップなしの状態で保管した場合、レンズの集光作用により火災の原因となることがあります。

『ご注意ください』

霧や小雨などで湿気を含んだ場合には、速やかに乾いた布で水分をふき取り、乾燥剤（できるだけ新しい乾燥剤を使用）とともに、ビニール袋に入れて密封し、完全に内部の湿気を除去してください。

お客様へ

- お客様の誤った操作に起因する障害については、当社は、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品の品質・機能および取扱説明書に関して、お客様の使用目的に対する適合性・市場性などについては、一切の保証をいたしかねます。
また、そこから生じる直接的・間接的損害に対しても責任を負いかねます。
- 本製品の仕様・商品構成・外観図などは、お断りなく変更することがあります。
- 修理や保守点検、本取扱説明書に記載されていない諸調整などにつきましては、お求めになつた代理店、または販売店までお問い合わせください。
- お客様のご都合で、当社に相談なく改造が行われた製品に対しては、その修理などを引き受けできない場合がありますのでご注意ください。

この取扱説明書の著作権はキヤノン株式会社にあります。この取扱説明書の一部または全部をキヤノン株式会社の承諾書なしに、複写・複製または転記することは禁止されています。

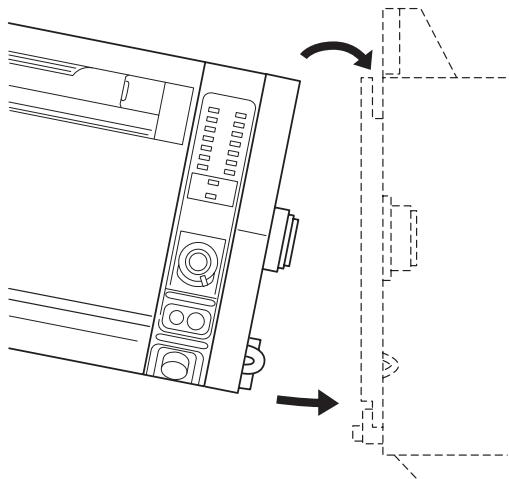
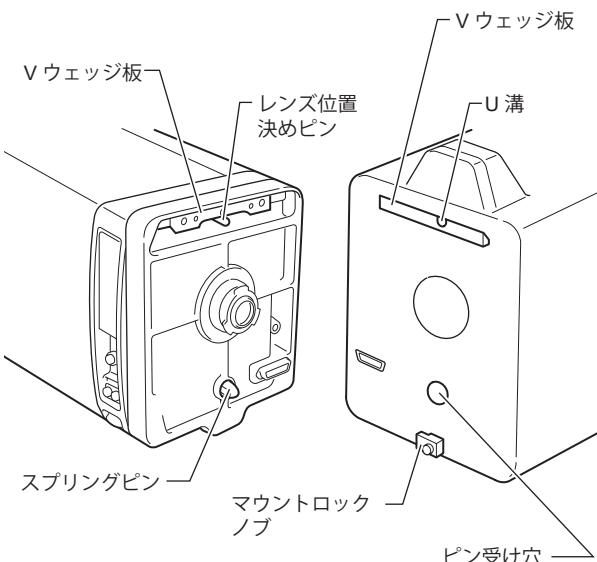
1	取付け・接続	2
1-1	カメラへ取り付ける	2
1-2	各操作用アクセサリー（フルサーボ用）を取り付ける (サーボデマンドをご使用の場合)	3
1-3	ズーム高速仕様レンズへのアクセサリーの取付け（オプション）	6
1-4	各操作用アクセサリー（フルサーボ用）を取り付ける (操作棒をご使用の場合)	8
2	操作前の準備	11
2-1	初期化動作(一部の機種は不要)	11
2-2	フランジバック調整	12
2-3	カバーの取外し／取付け	12
2-4	アイリスゲイン調整	12
2-5	アイリスマード設定	14
2-6	ディスプレイによる各種設定	15
2-7	カメラ組込型フォーカスデマンド（オプション）	16
2-8	操作モード（サーボ操作/操作棒）の切替え(IDSD, IDSDAタイプのレンズのみ)	16
3	操作	17
3-1	ズーム・フォーカスを操作する	17
3-2	アイリスを操作する	18
3-3	エクステンダーを操作する	19
3-4	AF(オートフォーカス)機能を操作する（AF機能搭載機種のみ）	19
3-5	IS機能を操作する（IS機能搭載機種のみ）	19
4	その他の機能とオプション	22
4-1	電圧不足を確認する	22
4-2	外部電源を利用する（IESD/IESDAタイプのレンズのみ、ズーム高速仕様は除く）	22
4-3	ヒーターシステム（オプション）	22
4-4	ワイパーシステム（オプション）	23
4-5	乾燥ガス封入（オプション）	23
5	仕様	24
付録	外観図	巻末

1 取付け・接続

1-1 カメラへ取り付ける

大型カメラへ取り付ける

- 1 三脚または雲台に載せてあるパン・チルトヘッドのパンニング機構、チルティング機構が確実にロックされていることをご確認ください。
- 2 カメラ本体にあるマウントロックノブをレンズ側から見て反時計方向に90°回し、カメラ保護板またはカメラ保護キャップを取り外し、レンズをカメラに取り付けられる状態にしてください。
- 3 レンズ後面（マウント面）のコネクターにかぶせてあるコネクターキャップおよびレンズ保護のダストキャップを取り外してください。
- 4 レンズを両手にてしっかりと持ち、カメラのVウェッジ板とレンズのVウェッジ板、およびレンズ位置決めピンとカメラのVウェッジ板のU溝を合わせてから取り付けてください。

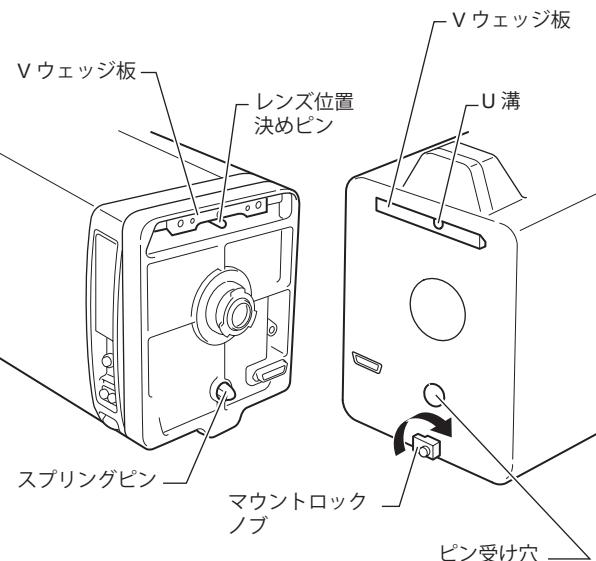


注意

レンズは相当重量がありますので、レンズカバーの両サイドにある取っ手部分を両手でしっかりと持ち、正しい姿勢でレンズを持ち上げてください。

正しい姿勢でレンズを持たない場合、レンズを落下させて破損させたり、落下が起因でけがを負う危険がありますのでご注意ください。

- 5 レンズマウント面の下部にあるスプリングピンがカメラ側の相対するピン受け穴に確実に一致することを確認しながら、レンズをカメラに密着するように押し付けてください。次に、マウントロックノブを矢印の方向（下図参照）に回してレンズを固定してください。



ご注意ください

- レンズとカメラ間を接続するコネクターは、4,5 の作業により自動的に接続された状態になります。ただし、5 に記載の確認事項をおこたり、強制的に取り付けようすると、レンズ側コネクターおよびカメラ側コネクターを破損させてしまう恐れがありますのでご注意ください。
- 操作用アクセサリーの取付けを完了したあと、パン・チルトヘッドのバランス調整作業が必要になります。

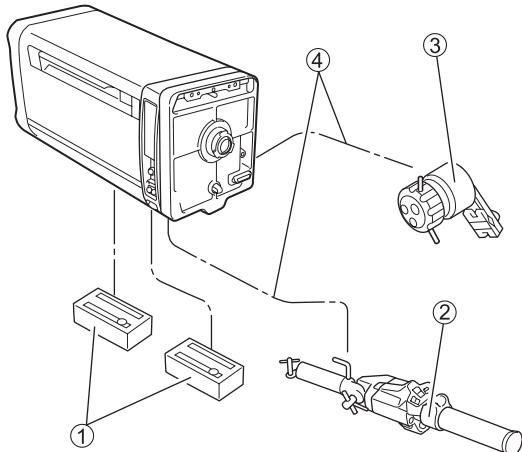
ハンディカメラへ取り付ける

ハンディカメラをご使用の場合、レンズを装着するサポートが必要になります。

カメラによって対応サポートーが異なりますので、詳しくは販売代理店またはキヤノン（株）までお問い合わせください。

1-2 各操作用アクセサリー（フルサーボ用）を取り付ける (サーボデマンドをご使用の場合)

サーボデマンド類は下図のように取付け・接続します。各種デマンドを取り付ける際は、デマンドの取扱説明書をご覧ください。



- ① サーボモジュール
- ② ズームデマンド
- ③ フォーカスデマンド
- ④ デマンドケーブル

サーボモジュールを取り付ける

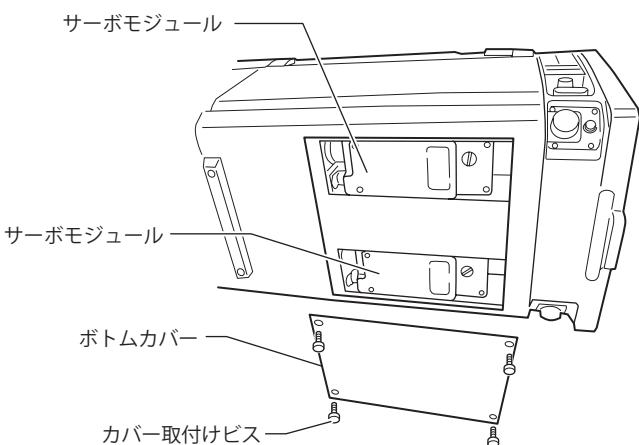
サーボモジュールをレンズ底面部にあるズームおよびフォーカスのジョイント部へ取り付けます。

『ご注意ください』

このサーボモジュールは、ズーム側・フォーカス側どちらに用いても正常に機能を発揮するようになっており、どちら側にも取付け可能です。

- 1 レンズ本体底面部にボトムカバーがある場合は、カバー取付けビスを緩め、ボトムカバーを外してください。

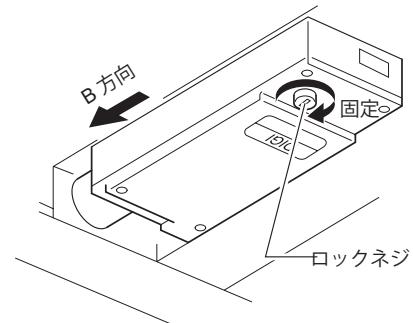
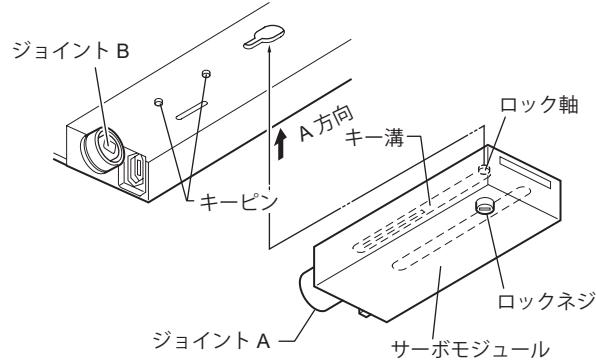
サーボモジュール



- 2 レンズ本体への装着前に、サーボモジュールのロックネジを反時計方向に回して緩めてください。

- 3 レンズ本体のキーピンがサーボモジュールのキー溝に入るよう矢印A方向へサーボモジュールを押し付けてください。

レンズ底面部



- 4 サーボモジュールのジョイントA部とレンズ本体のジョイントB部を合わせてから矢印B方向へ奥に突き当たるまで、十分に押し込んでください。

- 5 この状態で硬貨またはマイナスドライバーなどを使用して、サーボモジュールのロックネジを時計方向に回してサーボモジュールをしっかりと固定して下さい。

- 6 ボトムカバーがある場合は、カバー取付けビスでレンズ底面部に取り付けます。

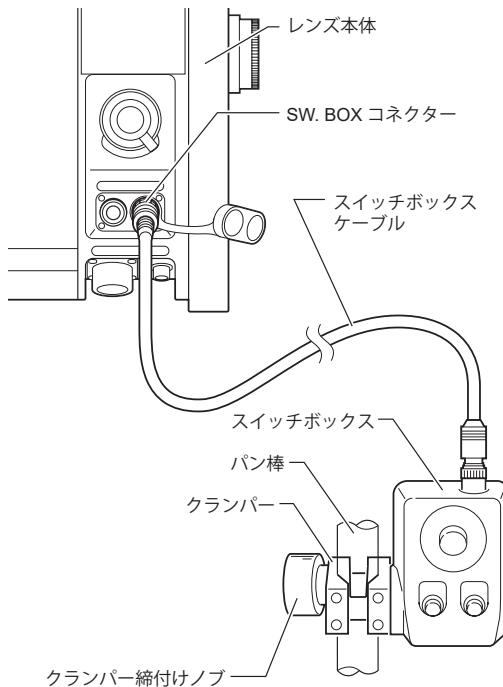
次に、同じ手順でもう一方のジョイント部へもサーボモジュールを取り付けてください。ズーム側、フォーカス側のどちらを先に取り付けても問題ありません。

『ご注意ください』

一部の機種にはジョイントB部の外周に指標ライン（白色）があります。ジョイントA部とジョイントB部の装着は、ジョイントB部の指標ライン（白色）が完全に隠れるまで確実に押し込んでください。不十分な装着状態の場合、サーボモジュールが作動しないことや、作動しても異常音がすることがありますので、確実に結合させてから操作を行ってください。

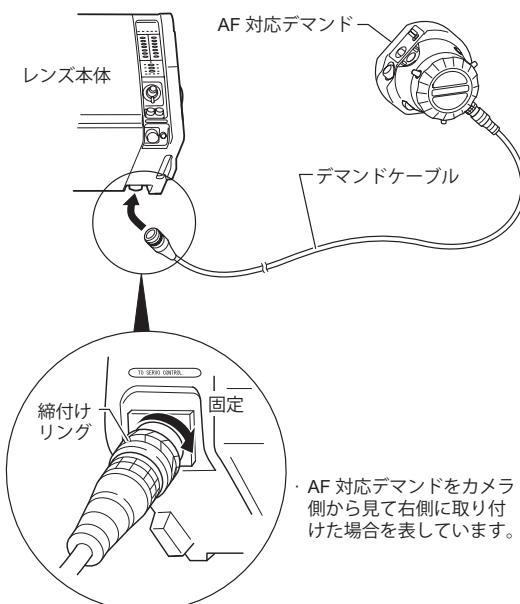
スイッチボックスを取り付ける (オプション)

- 1** スイッチボックスに接続されているクランパーを使用して、三脚のパン棒に取り付けます。
- 2** 付属のケーブルを使用してレンズとスイッチボックスを接続します。



AF（オートフォーカス）対応デマンドを取り付ける（AF機能搭載機種のみ）

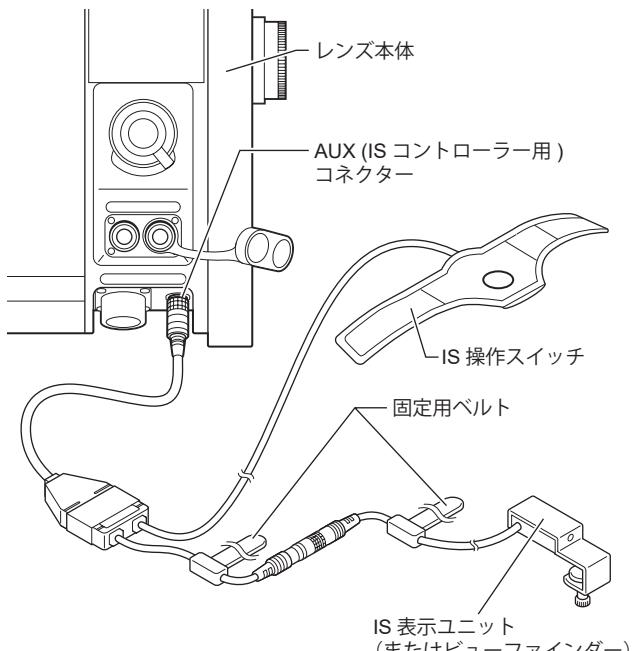
AF 対応デマンドユニットは下図のように取付け・接続します。デマンドの取扱説明書の手順に従って取付け・接続を行ってください。



IS 操作用アクセサリーを取り付ける (IS 機能搭載機種のみ)

IS 操作ユニットを取り付ける

- 1** IS 操作ユニットのコネクターをレンズ本体側面部にある AUX と表示されたコネクターへ接続してください。（コネクターの位置は、機種や仕様により異なります。）
- 2** ケーブルから分岐したもう一方の IS 表示ユニットは固定用ネジを具備していますので、ビューファインダーの縁部など、LED の点灯・消灯が確認しやすいところへ取り付けてください。表示機能を持っているカメラをご使用の場合は表示ユニットは不要です。



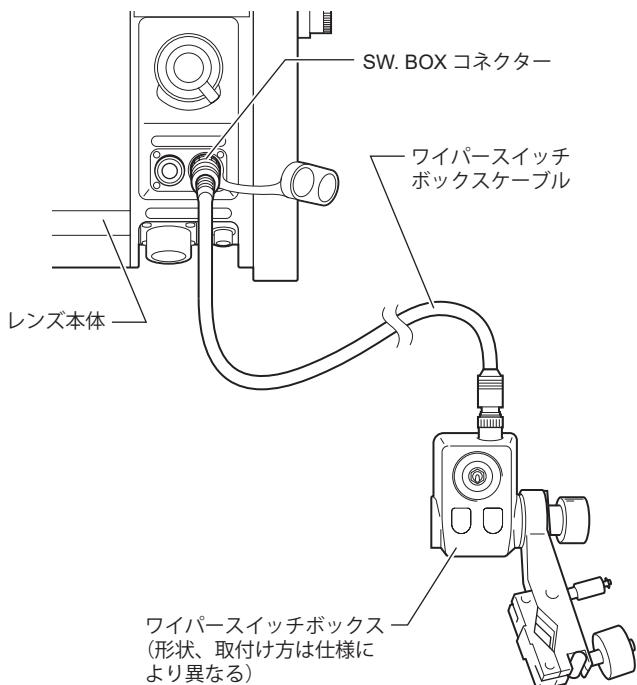
ビューファインダーで IS 動作状態を確認する

IS 機能の作動中／停止中の信号をレンズ側から受け取り、ビューファインダー上に動作状態を表示する機能を備えているカメラを使用する場合、IS 操作スイッチのみ接続して操作することが可能です。

IS 操作ユニットからケーブル途中で接続してある IS 表示ユニットを取り外してご使用ください。

ワイパースイッチボックスを接続する (オプション)

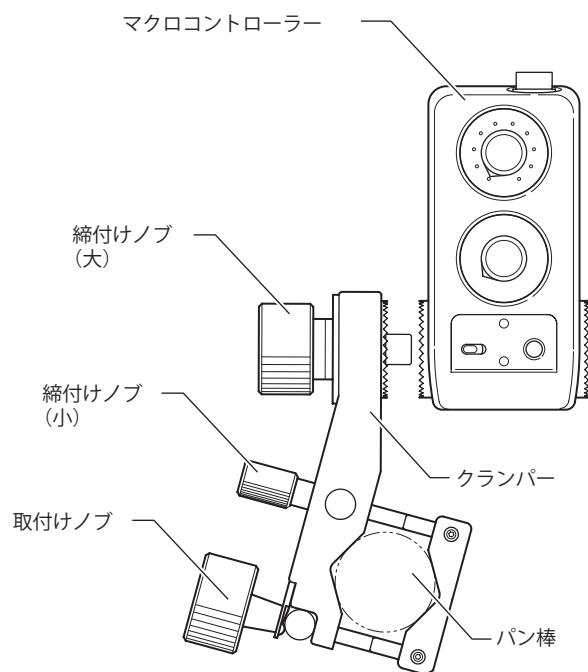
ワイパー付き仕様の製品で別途専用スイッチボックスをお求めの場合、専用ケーブルでレンズとスイッチボックスを接続してください。(スイッチボックスの仕様により取付け方は異なります。)



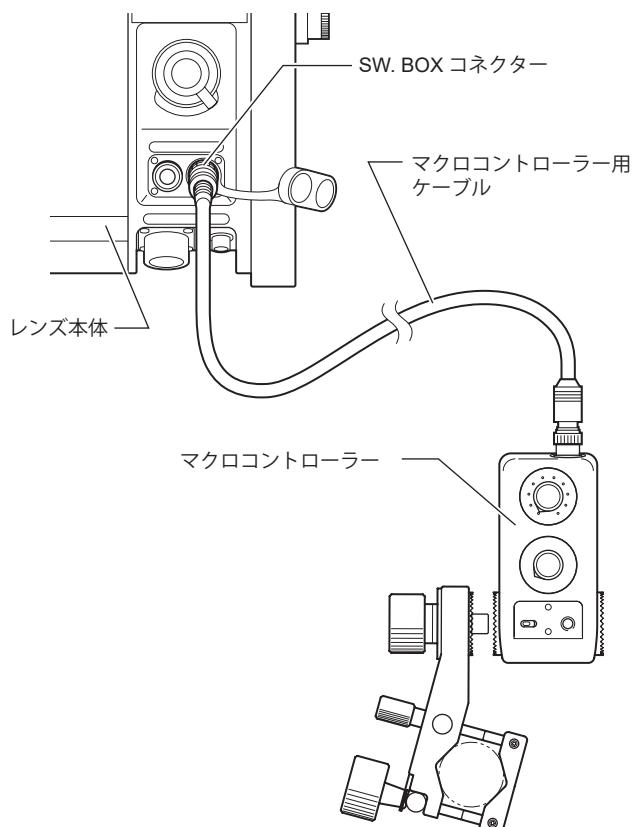
マクロコントローラーを取り付ける (オプション)

マクロ機能搭載レンズをお使いの場合、オプションのマクロコントローラーを使用することでマクロ操作が可能になります。詳細はマクロコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

- 1** クランパーの大小の締付けノブを緩めて、三脚の左側のパン棒に取り付けます。
- 2** パン棒にクランパーを取付けたあと、クランパーの大 小の締付けノブを締めて、クランパーを固定してください。
- 3** マクロコントローラーとクランパーのそれぞれの菊座を噛み合わせます。
- 4** クランパーの取付けノブを締めて、しっかりと固定してください。



- 5** マクロコントローラー用ケーブルのコネクター（メス側）をマクロコントローラーのコネクターへ接続します。次にケーブルのもう一方の端のコネクター（オス側）をレンズ本体の後方側面部にある SW. BOX と表示されたコネクターへ接続してください。

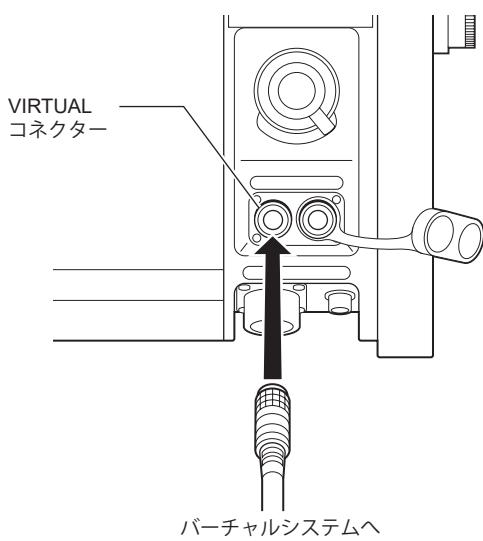


バーチャル用ケーブルを接続する (バーチャルシステム対応機種のみ)

レンズ本体側面部（カメラ側から見て左側）に VIRTUAL と表示されたコネクターがあります。このコネクターは各種バーチャルシステムなどとのインターフェイスと接続する際に使用するコネクターです。ズーム、フォーカス、アイリスの各位置信号をエンコーダーパルス列／RS-422 による通信データの 2 種類の方式で出力が可能です。

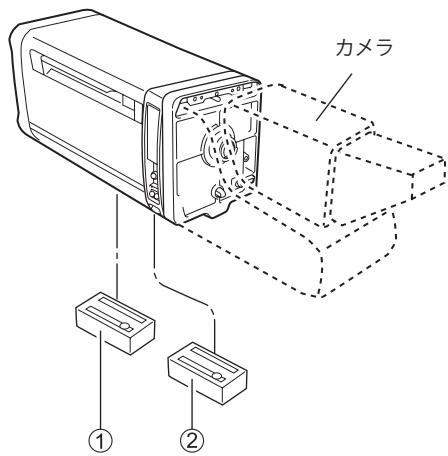
『ご注意ください』

コネクターの位置が異なる製品もございます。



1-3 ズーム高速仕様レンズへの アクセサリーの取付け (オプション)

ズーム高速仕様の場合は以下の構成によりズームおよびフォーカス操作を行います。



- ① サーボモジュール
- ② ハイスピードサーボモジュール

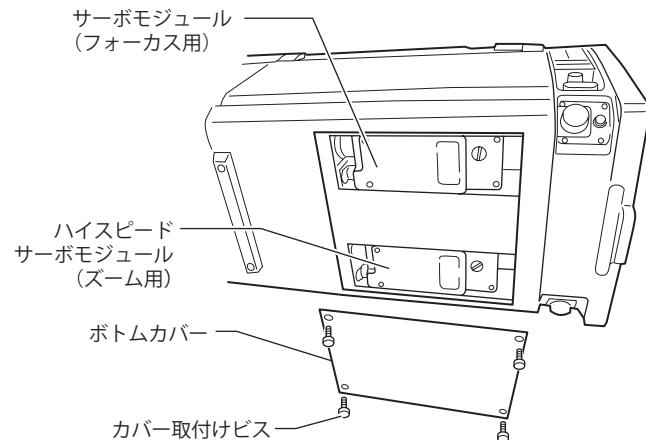
対応可能機種については、キヤノンマーケティングジャパン（株）、お求めになった代理店または直接キヤノン（株）へお問い合わせください。

サーボモジュールを取り付ける

サーボモジュールはズーム用、フォーカス用が決められています。取付けの際は、以下のモジュールを次の場所に取り付けるようご注意ください。

カメラ側からみて右側 (ズーム用)	ハイスピードサーボモジュール
カメラ側からみて左側 (フォーカス用)	サーボモジュール

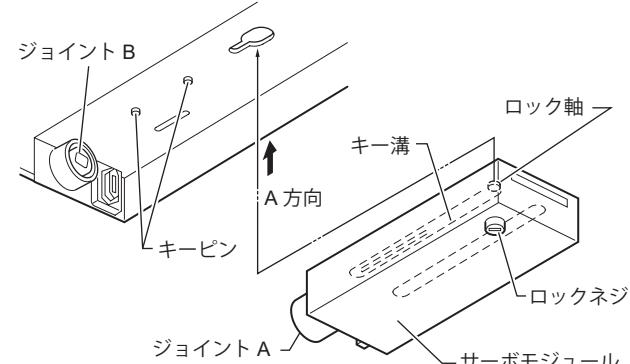
- 1** レンズ本体底面部にボトムカバーがある場合は、カバー取付けビスを緩め、ボトムカバーを外してください。

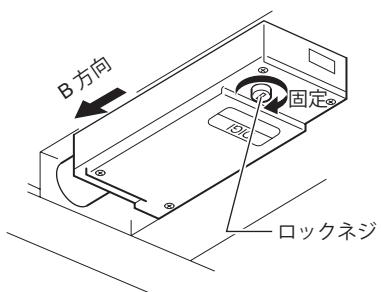


- 2** レンズ本体への装着前に、サーボモジュールのロックネジを反時計方向に回して緩めます。

- 3** レンズ本体のキーピンがサーボモジュールのキー溝に入るよう矢印 A 方向へサーボモジュールを押し付けてください。

レンズ底面部





4 サーボモジュールのジョイント A 部とレンズ本体のジョイント B 部を合わせてから矢印 B 方向へ奥に突き当たるまで、十分に押し込んでください。

5 この状態で硬貨またはマイナスドライバーなどを使用して、サーボモジュールのロックネジを時計方向に回してサーボモジュールをしっかりと固定します。

6 ボトムカバーがある場合は、カバー取付けビスでレンズ底面部に取り付けます。

『ご注意ください』

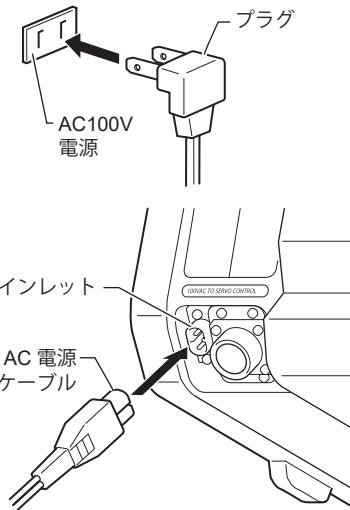
一部の機種にはジョイント B 部の外周に指標ライン（白色）があります。ジョイント A 部とジョイント B 部の装着は、ジョイント B 部の指標ライン（白色）が完全に隠れるまで確実に押し込んでください。不十分な装着状態の場合、サーボモジュールが作動しないことや、作動しても異常音がすることがありますので、確実に結合させてから操作を行ってください。

電源を供給する

ズーム高速仕様を駆動させるには、ハイスピードサーボモジュールとカメラからの電源以外に専用の電源が必要となります。工場出荷時にハイスピードサーボモジュールはすでに搭載済みですが、併せて電源の供給が必要となります。AC100V 電源、専用 DC 電源（19V）、または DC 電源（XLR 型 4 ピン出力、10~17V）のいずれかを使用してください。（コネクターの種類は、機種や仕様により異なります。）

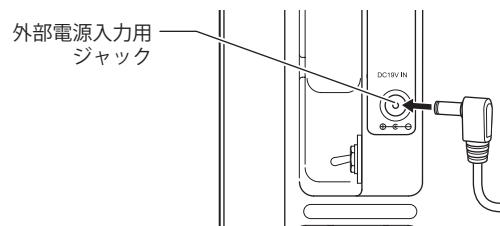
AC100V 電源の場合

- 1** プラグを AC100V 電源に差し込みます。
- 2** AC 電源ケーブルをレンズ本体の後方にあるインレットに差し込みます。（カメラ側から見て右側）



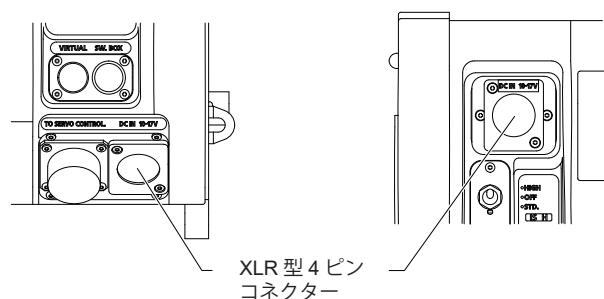
専用 DC 電源の場合

レンズ本体側面部にある外部電源入力用ジャックへ DC 電源（19V）を入力します。
(カメラ側から見て右側)



DC 電源（XLR 型 4 ピン出力）の場合

レンズ本体側面部にある XLR 型 4 ピンコネクターへ DC 電源（XLR 型 4 ピン出力、10~17V）を入力します。
(コネクターの位置は、機種や仕様により異なります。)



『ご注意ください』

- 専用電源の供給は、インレットには AC 電源を、外部電源入力用ジャックには DC 電源 (19V) を、XLR 型 4 ピンコネクターの場合は DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力、10~17V) を使用してください。
- AC100V 電源は必ずカメラシステムからお取りください。
- バッテリーやアダプターをご使用の際は、各メーカーにより定格電圧が高めに出力されている場合がありますので、必ず下記電圧範囲でご使用ください。正常動作範囲外の電圧で使用された場合、故障の原因となります。

外部電源入力用ジャック

定格電圧 : DC19V

正常動作範囲 : DC19V ± 0.95V

XLR 型 4 ピンコネクター

定格電圧 : DC12V

正常動作範囲 : DC10V~17V

また、レンズ電源入力には極性があります。バッテリーやアダプターをレンズに接続する際は、電源ケーブルの極性を必ずご確認ください。誤った極性で接続すると故障の原因となることがあります。

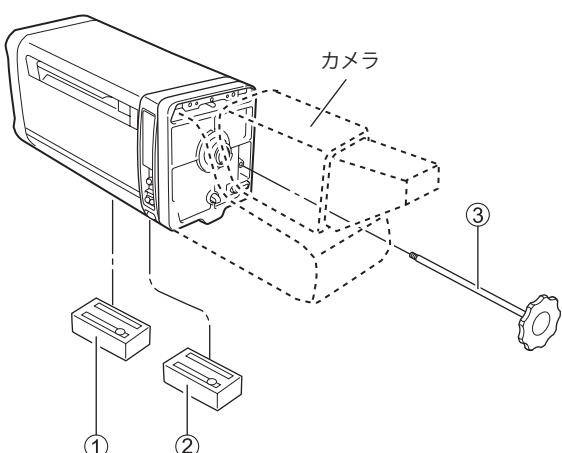
- 外部電源入力用ジャックへの電源供給が優先されます。AC100V 電源をインレットに入力していても、外部電源入力用ジャックへ DC12V など DC19V に満たない電圧を入力すると、ズームデマンドによるズーム操作性が鈍くなります。

その他の接続につきましては、サーボデマンドをご使用の場合と共に通です。

「スイッチボックスを取り付ける」(p.4) から 「バーチャル用ケーブルを接続する」(p.6) をご覧下さい。

1-4 各操作用アクセサリー（フルサーボ用）を取り付ける（操作棒をご使用の場合）

操作棒で操作する場合は以下の構成によりズームおよびフォーカス操作を行います。



① サーボモジュール

② ハイスピードサーボモジュール

③ 操作棒

対応可能機種については、キヤノンマーケティングジャパン（株）、お求めになった代理店または直接キヤノン（株）

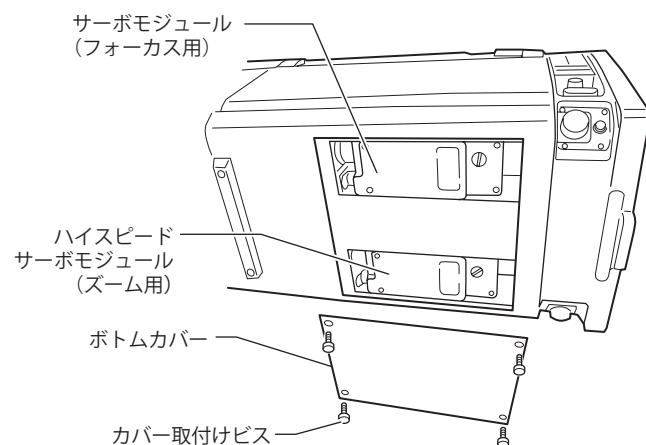
へお問い合わせください。

サーボモジュールを取り付ける

サーボモジュールはズーム用、フォーカス用が決められています。取付けの際は、以下のモジュールを次の場所に取り付けるようご注意ください。

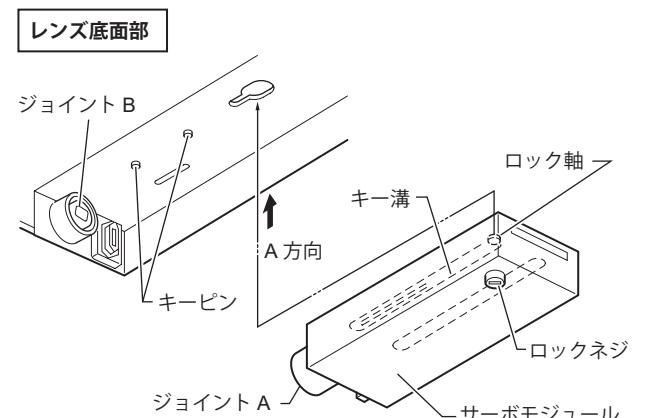
カメラ側からみて右側 (ズーム用)	ハイスピードサーボモジュール
カメラ側からみて左側 (フォーカス用)	サーボモジュール

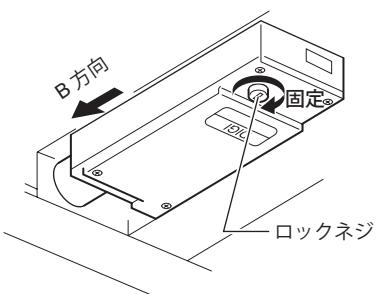
- 1 レンズ本体底面部にボトムカバーがある場合は、カバー取付けビスを緩め、ボトムカバーを外してください。



- 2 レンズ本体への装着前に、サーボモジュールのロックネジを反時計方向に回して緩めます。

- 3 レンズ本体のキーピンがサーボモジュールのキー溝に入るよう矢印 A 方向へサーボモジュールを押し付けてください。

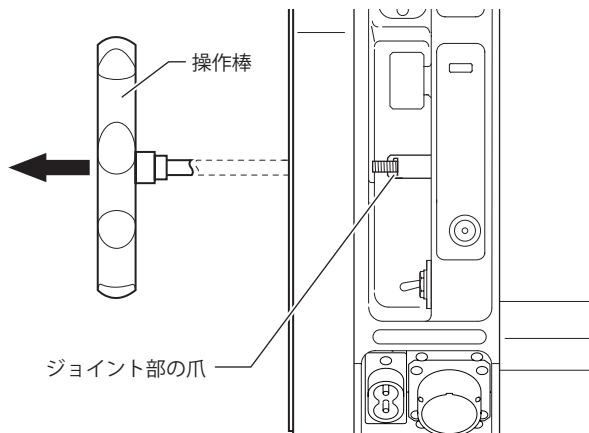




4 サーボモジュールのジョイントA部とレンズ本体のジョイントB部を合わせてから矢印B方向へ奥に突き当たるまで、十分に押し込んでください。

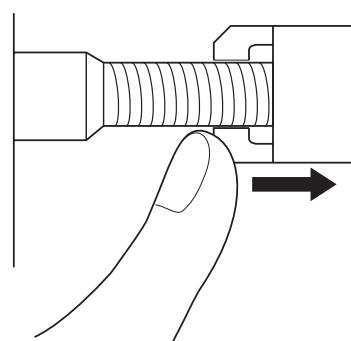
5 この状態で硬貨またはマイナスドライバーなどを使用して、サーボモジュールのロックネジを時計方向に回してサーボモジュールをしっかりと固定します。

6 ボトムカバーがある場合は、カバー取付けビスでレンズ底面部に取り付けます。



4 3.の状態で指で爪を押し込むと、更に操作棒をねじ込むことが出来るようになりますので、十分にねじ込んでください。

5 操作棒を少し回転させ、操作棒の溝にジョイント部の爪がはまるようにします。これで操作棒の取付けが確実に行われます。



『ご注意ください』

一部の機種にはジョイントB部の外周に指標ライン（白色）があります。ジョイントA部とジョイントB部の装着は、ジョイントB部の指標ライン（白色）が完全に隠れるまで確実に押し込んでください。不十分な装着状態の場合、サーボモジュールが作動しないことや、作動しても異常音がすることがありますので、確実に結合させてから操作を行ってください。

操作棒を取り付ける

操作棒によるズーム・フォーカス操作を行う場合は、まず操作棒をレンズに取付けてください。

1 操作棒の接続前にレンズをカメラに接続しておきます。

2 カメラ操作棒ガイド穴から操作棒を挿入し、最も深く押し込んだ状態で、カメラ側から見て時計方向に回してください。ジョイント部の仮連結が行われます。この状態ではまだネジの先端のみでの連結です。

3 操作棒を手前に静かに引き戻し、ジョイント部の爪が見えるように引き戻してください。

『ご注意ください』

他社製の操作棒は、ジョイント部のネジピッチが異なる場合がありますのでご使用にならないでください。レンズをカメラから取り外すときは、事前に操作棒を取り外してください。操作棒を取り外さない状態でレンズを取り外すと、内部機構の破損や事故の原因となりますのでご注意ください。

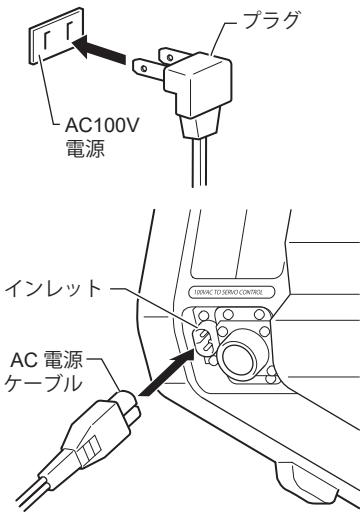
電源を供給する

操作棒によるズーム操作を快適に駆動させるには、ハイスピードサーボモジュールとカメラからの電源以外に専用の電源が必要となります。工場出荷時にハイスピードサーボモジュールはすでに搭載済みですが、併せて電源の供給が必要となります。AC100V 電源、専用 DC 電源（19V）、または DC 電源（XLR 型 4 ピン出力、10~17V）のいずれかを使用してください。（コネクターの種類は、機種や仕様により異なります。）

AC100V 電源の場合

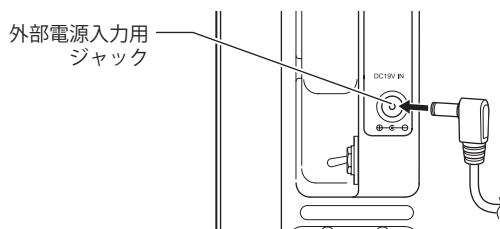
1 プラグを AC100V 電源に差し込みます。

2 AC 電源ケーブルをレンズ本体の後方にあるインレットに差し込みます。（カメラ側から見て右側）



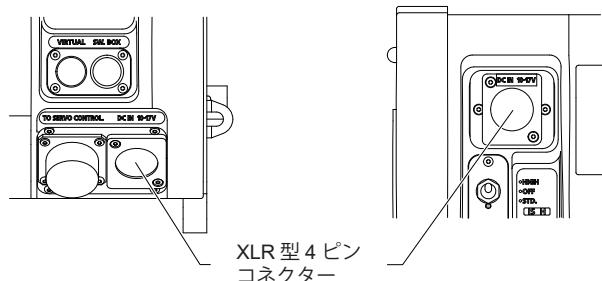
専用 DC 電源の場合

レンズ本体側面部にある外部電源入力用ジャックへ DC 電源（19V）を入力します。
(カメラ側から見て右側)



DC 電源（XLR 型 4 ピン出力）の場合

レンズ本体側面部にある XLR 型 4 ピンコネクターへ DC 電源（XLR 型 4 ピン出力、10~17V）を入力します。
(コネクターの位置は、機種や仕様により異なります。)



『ご注意ください』

- 専用電源の供給は、インレットには AC 電源を、外部電源入力用ジャックには DC 電源（19V）を、XLR 型 4 ピンコネクターの場合は DC 電源（XLR 型 4 ピン出力、10~17V）を使用してください。
- AC100V 電源は必ずカメラシステムからお取りください。
- バッテリーやアダプターをご使用の際は、各メーカーにより定格電圧が高めに出力されている場合がありますので、必ず下記電圧範囲でご使用ください。正常動作範囲外の電圧で使用された場合、故障の原因となります。

外部電源入力用ジャック

定格電圧：DC19V

正常動作範囲：DC19V ± 0.95V

XLR 型 4 ピンコネクター

定格電圧：DC12V

正常動作範囲：DC10V~17V

また、レンズ電源入力には極性があります。バッテリーやアダプターをレンズに接続する際は、電源ケーブルの極性を必ずご確認ください。誤った極性で接続すると故障の原因となることがあります。

- 外部電源入力用ジャックへの電源供給が優先されます。AC100V 電源をインレットに入力していても、外部電源入力用ジャックへ DC12V など DC19V に満たない電圧を入力すると、操作棒によるズーム操作性が鈍くなります。
- 専用の電源を供給しない場合でも操作棒によるズーム操作は可能ですが、ズームの性能を十分に発揮できないことがあります。安定した撮影を行っていただくために専用電源のご使用を推奨します。

その他の接続につきましては、サーボデマンドをご使用の場合と共に通です。

「スイッチボックスを取り付ける」(p.4) から「バーチャル用ケーブルを接続する」(p.6) をご覧下さい。

2 操作前の準備

2-1 初期化動作

以下の機種は初期化動作不要

- UJ122x8.2B AF、UJ122x8.2B、UJ111x8.3B
- 操作方式が IESDA、IDSDA の機種

本レンズは、ズーム、アイリス、フォーカスの位置センサーとしてエンコーダーを内蔵し、高精度制御の実現とバーチャルインターフェースに対応しています。正しく機能させるためには正確な位置を検出する必要があります。

情報ディスプレイから、初期化動作の ON（自動）・OFF（手動）を選択できます。

ON（自動）	電源投入後、レンズは自動で初期化動作を実行します。（ただし、サーボモード時）
OFF（手動）	電源投入後、レンズ操作中にレンズが一定の位置（通常中央付近）を通過したとき位置検出を行います。

※工場出荷時のデフォルトは OFF です。

設定方法の詳細は「ディスプレイ操作マニュアル」をご覧ください。

ZOOM の位置検出方法

初期化動作設定	位置検出の方法
ON（自動）	電源投入時に自動で位置検出を行い、その後、電源投入時の位置に戻る。
OFF（手動）	電源投入直後は仮位置で動作し、レンズ操作中にレンズが一定の位置を通過したとき位置検出し、正確な位置への補正を行う。

FOCUS の位置検出方法

初期化動作設定	デマンドの接続	位置検出の方法
ON（自動）	有	電源投入時に自動で位置検出を行ったあと、デマンドの指令信号の位置に移動。
	無	電源投入時に自動で位置検出を行ったあと、電源投入時の位置に戻る。
OFF（手動）	有	電源投入時に自動で位置検出を行ったあと、デマンドの指令信号の位置に移動。
	無	位置検出の動作なし。 デマンド接続時に自動で位置検出したあと、デマンドの指令信号の位置に移動。

位置検出が正常に行われなかった場合

- カメラに送り返す位置信号およびディスプレイ上のフォローラー表示が正確になされません。

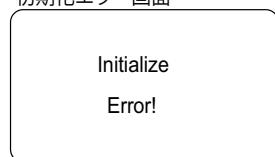
その他の注意

- アイリスはオート、マニュアルモードに関わらず、電源投入時に必ず初期化動作を自動で行います。
- 初期化動作中はレンズの操作はできません。初期化が完了すれば、レンズは初期化開始前の位置に戻ります。
ただし、レンズがポジションサーボモード（位置制御）の場合は、コントロールの位置に移動します。
- 初期化動作設定の ON / OFF は情報ディスプレイから設定が可能ですが、電源投入時の設定が優先されるため、設定変更した場合は電源の再投入を実行してください。

初期化エラー画面はサーボモジュールが正しく取り付けられていない状態か、もしくはレンズが強制的にロックされた状態などのとき表示されます。

使用状況の再確認、または原因を取り除き電源の再投入を行ってください。

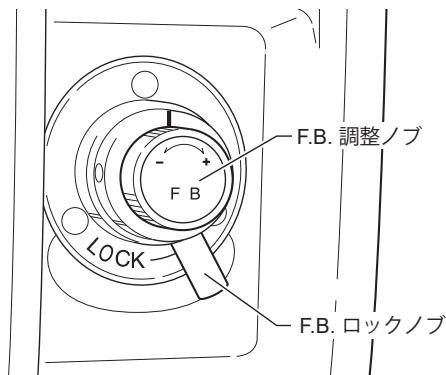
初期化エラー画面



2-2 フランジバック調整

ズームレンズの結像面とTVカメラの結像面が合致していないと、ズームを行ったときフォーカスが合わなくなります。下記の手順でレンズのフランジバックを調整してください。

- 1** 適当と思われる距離 (UJ122x8.2B AF、UJ122x8.2B、UJ111x、UJ90x、UJ86x、UJ66x: 10 ~ 15m くらい、UJ27x: 3 ~ 5m くらい、XJ95x、XJ80x: 10 ~ 15m くらい) に被写体を定めます。コントラストのはつきりしたものを被写体として利用すると作業がしやすくなります。
- 2** レンズを 1× (エクステンダーを使用しない状態) に設定します。
- 3** アイリス操作でレンズの絞りを開放 (オープン) にします。
- 4** レンズのズームを望遠端 (テレ端) にします。
- 5** フォーカス操作で焦点 (ピント) を合わせます。
- 6** レンズのズームを広角端 (ワイド端) にします。
- 7** レンズのF.B. ロックノブを緩め、F.B. 調整ノブを回して焦点 (ピント) を合わせます。



- 8** 4から7の操作を2,3回繰り返して、各ズーム端での焦点 (ピント) を合わせます。
- 9** 正しいF.B.調整ノブの位置が決まりましたら、F.B.ロックノブを締めます。

『ご注意ください』

ご使用のカメラとレンズが、リモートバックフォーカス (RBF) 対応の場合は、カメラ側からフランジバック調整が可能です。詳細は、カメラをお求めになった販売店までお問い合わせください。

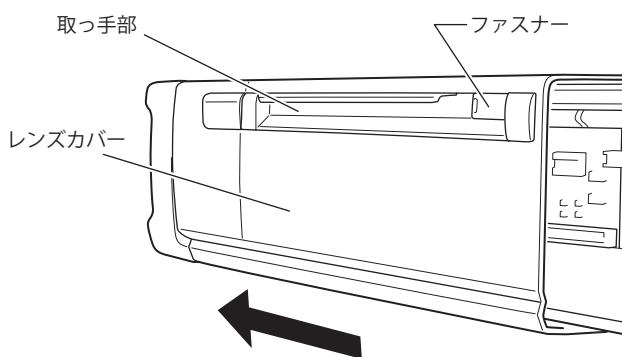
2-3 カバーの取外し／取付け

電気的設定・調整を行う場合には下記の手順でレンズカバーの取外し、取付けが必要となります。

『ご注意ください』

UJ122x8.2B AF はカバーの取外しはできません。

- 1** レンズカバーの両端にあるファスナーのロックを解除し、レンズカバーをレンズ前面方向に引き抜きます。
- 2** レンズカバーを元に戻す (レンズへ取り付ける) 場合には、レンズ本体に設けられたガイドレールにレンズカバーを合わせてからマウント側端部に突き当たるまでレンズカバーを押し込み、ファスナーのマウント側端部に近いところを押してロックします。



『ご注意ください』

レンズカバーがレンズに取り付けられた状態では、常にファスナーがロックされていることを確認してください。

2-4 アイリスゲイン調整

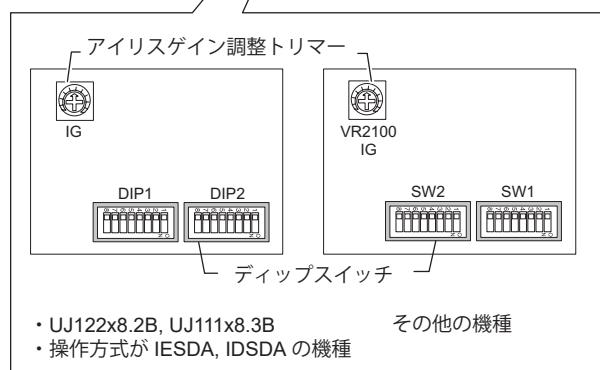
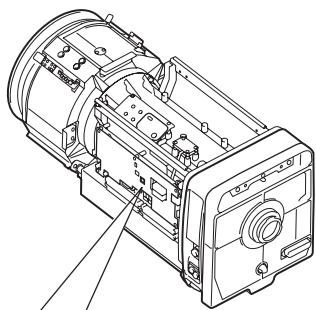
工場出荷時には、ゲイン調整を含めアイリス調整は適切に設定されています。しかし、応答性を変更したい場合は、下記の手順に従って、アイリスゲイン調整を行ってください。調整方法は、トリマー調整または情報ディスプレイにて行うことができます。(調整は後操作が優先されます。)

『ご注意ください』

アイリスの両端調整、エクステンダー挿入時のビデオレベル調整など、他のアイリス調整に関してはキヤノン (株) または、販売代理店にお問い合わせください。

トリマーによる調整(UJ122x8.2B AF を除く)

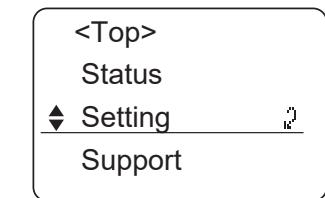
- 1 レンズ本体よりレンズカバーを取り外します。
- 2 ディップスイッチ（アイリス選択スイッチ）SW2 の 4 番が OFF 側（I.CAMERA）に設定されていることを確認してください。
カメラからの指令信号によっては、OFF 側に設定されてもオートアイリスにならない場合があります。
詳細は、2-5「アイリスモード設定（オプション）」の「Iris Mode について」の表をご覧ください。
- 3 アイリスゲイン調整トリマーを回してゲイン調整を行います。トリマーを時計方向に回すとゲインが高くなり、反時計方向に回すとゲインが低くなります。



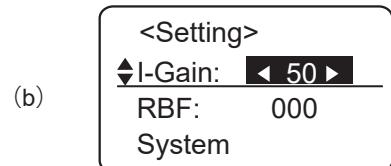
ディスプレイ上の調整

情報ディスプレイの操作手順：

- a. DISPLAY スイッチを押し、ディスプレイを表示させます。
▽を押し、Setting にカーソルを合わせます。Set ボタンを押します。



- b. ▽を押し、I-Gain にカーソルを合わせます。



- c. カーソルボタンの ▶ または ◀ を押し、設定したい任意の数値をディスプレイに表示させてください。

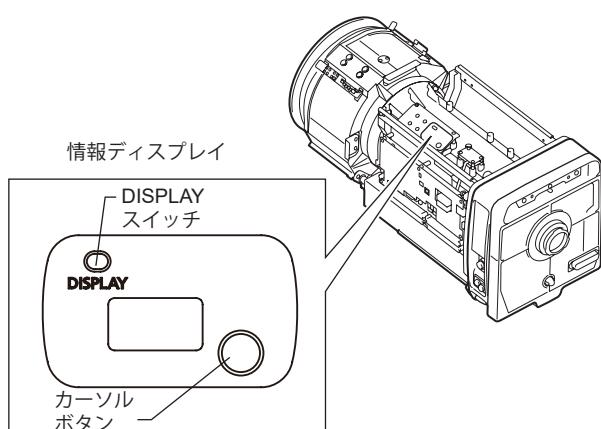
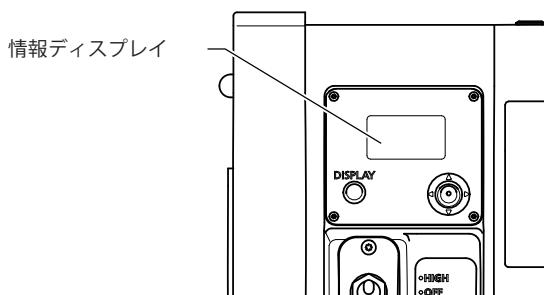
選択項目	01	~	99
機能	ゲイン最小		ゲイン最大

デフォルト値：50

ご注意ください

- アイリスの動作を確認しながらゲイン調整を行う際は、カメラのアイリスモードを [AUTO] にします。
- ハンギングがおこらない範囲で、ゲインが最高になるよう設定してください。

詳細な設定については、「ディスプレイ操作マニュアル」をご覧ください。



2-5 アイリスモード設定 (UJ122x8.2B AF を除く)

デイップスイッチ（アイリス選択スイッチ）SW2 の 4 番は OFF 側に設定した状態で工場出荷されています。下の表はスイッチの設定位置と信号の関係を示したものです。

Iris Mode について

アイリスのコントロール、操作は次の 3 通りの指令信号で決まります。

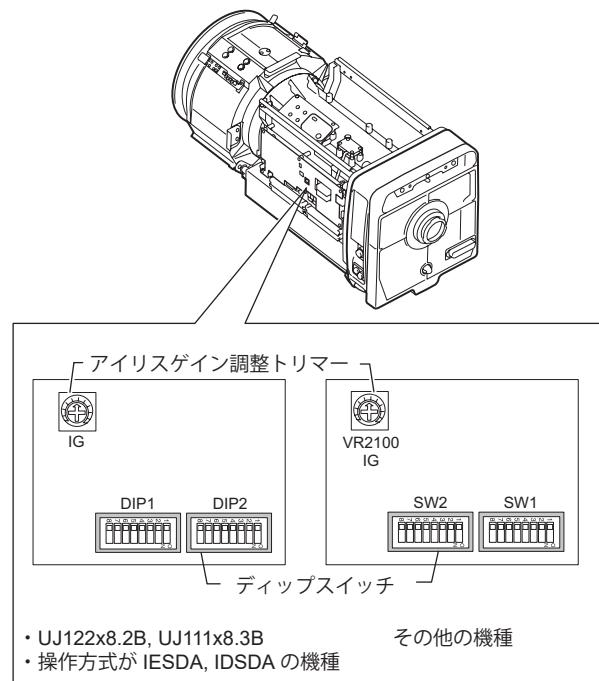
1 カメラからの強制オート指令信号 (IRIS ENF)
(カメラによっては、この指令信号を供することができないものがあります。)

2 カメラからのオート／リモート指令信号 (IRIS A/R)

3 レンズ本体内のデイップスイッチ (SW2) 4 番の設定位置
(ON 側 : I.LOCAL / OFF 側 : I.CAMERA ただし、仕様により I.LOCAL が使用できない場合もあります。)

下表はこれら 3 通りの指令信号とアイリスの操作をどこから行われるかを示しています。

デイップスイッチの 設定位置	カメラからの指令信号		アイリス操作のユニット	アイリスモード
	IRIS ENF	IRIS A/R		
OFF	強制 ON	オート	カメラ	オートアイリス
OFF	強制 ON	リモート	カメラ	リモートアイリス
OFF	強制 OFF	オート	カメラ	オートアイリス
OFF	強制 OFF	リモート	カメラ	リモートアイリス
ON	強制 ON	オート	カメラ	オートアイリス
ON	強制 ON	リモート	カメラ	リモートアイリス
ON	強制 OFF	オート	スイッチボックス	リモートアイリス
ON	強制 OFF	リモート	スイッチボックス	リモートアイリス



2-6 ディスプレイによる各種設定

情報ディスプレイから設定可能な機能の一覧です。設定方法の詳細は「ディスプレイ操作マニュアル」をご覧ください。

ディスプレイから設定可能な機能		ディスプレイ操作マニュアル 参照ページ
RBF	法兰ジバック位置の設定	7
レンズ名称	レンズコードの設定	9
アイリス制御	アイリスゲイン	オートアイリスゲインの設定
		リモートアイリスゲインの設定
	アイリス補正機能の ON / OFF	15
	クローズ検出機能の ON / OFF	16
AF ^{*1}	AF 枠の移動ステップ数の設定	10
	AF 枠の移動速度の設定	10
	AF 枠サイズの設定 (横方向 / 縦方向)	11
	AF 枠設定の初期化	11
ズーム制御	ズームサーボの立上がり特性	12
	ズームサーボの止まり際特性	12
	メカ端部の止まり際特性	12
	プリセット	ズームサーボの立上がり特性
		ズームサーボの止まり際特性
	アナログデマンドカーブ特性	13
	CAM モードの設定	13
	デマンドからのサーボモード設定	14
フォーカス制御	デマンドのカーブ特性	14
タリー	タリーの機能の ON / OFF 設定	8
	タリーの光量の設定	9
インジケーター	インジケーターの点灯 / 消灯	7
CAFS	CAFS 機能の ON / OFF	8
バーチャル出力	バーチャル出力設定	8
IS ^{*2}	メカロック設定	16
	操作スイッチ設定	17
	モード設定	17
その他	カメラシリアル通信の有効 / 無効	9
リセット操作	デフォルト値へリセット	1、17

*1 AF 機能搭載機種のみ

*2 IS 機能搭載機種のみ

2-7 カメラ組込型フォーカスデマンド（オプション*）

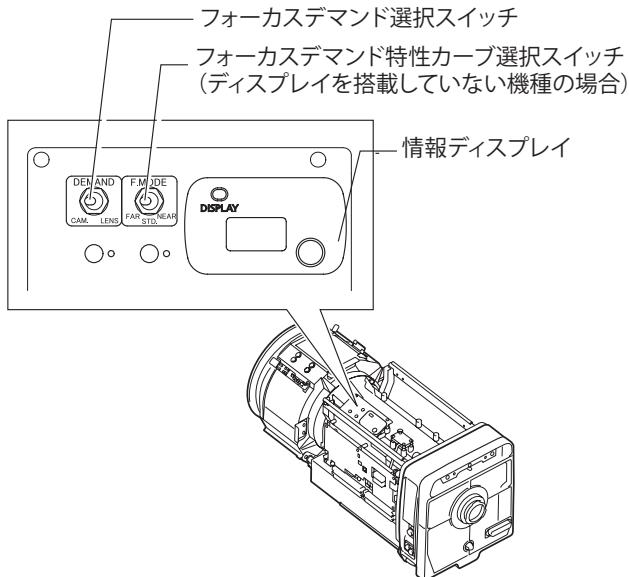
*DIGISUPER シリーズのみのオプションです。

一部のカメラには、カメラ組込みタイプのサーボフォーカスデマンドがオプションとして用意されています。

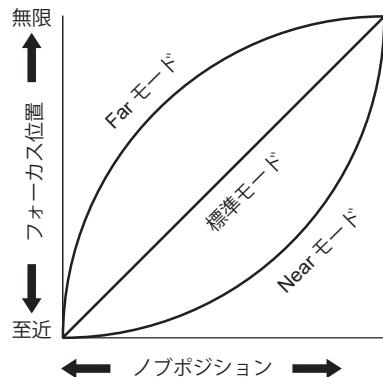
- 1 レンズ本体よりレンズカバーを取り外します。
- 2 フォーカスデマンド選択スイッチを"CAM" 側に設定し直します。

『ご注意ください』

通常、工場出荷時にはこの選択スイッチは "LENS" 側に設定されています。



- 3 ディスプレイ上でフォーカスデマンド特性カーブを設定します。（以下の 3 種類の特性カーブの中からひとつのモードを選択することができます。）設定方法については「ディスプレイ操作マニュアル」をご覧ください。



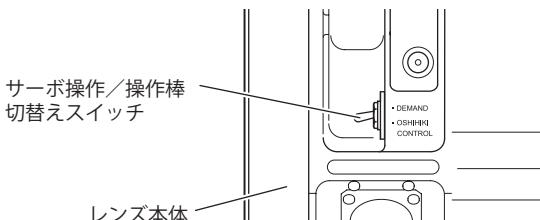
STD (標準モード) : 操作ノブの回転量に対するフォーカスレンズグループの移動量の関係がほぼリニアな標準的な特性モード。

FAR (Far モード) : 遠距離の被写体の焦点合わせがやり易くなるように、無限遠でのカーブの特性を緩やかにして、遠距離の分解能を上げたモード。スポーツ中継のような比較的の距離がある被写体を撮る場合に、便利で有効。

NEAR (Near モード) : Far モードとは反対に、至近側での焦点合わせがやり易くなるように、至近側でのカーブ特性を緩やかにして、近距離での分解能を上げたモード。スタジオ内撮影のような限られた空間で、近距離の被写体を撮る場合に便利で有効。

2-8 操作モード（サーボ操作／操作棒操作）の切替え (IDSD、IDSDA タイプのレンズのみ)

サーボ操作／操作棒切替えスイッチを OSHIHIKI CONTROL 側にして電源を投入します。



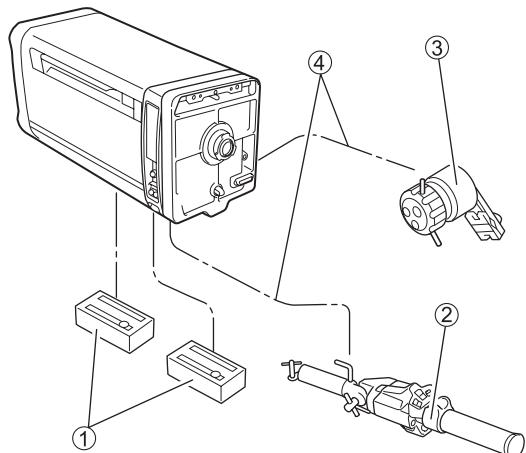
3 操作

3-1 ズーム・フォーカスを操作する

サーボデマンドで操作する

以下のような構成によりズームおよびフォーカス操作を行います。

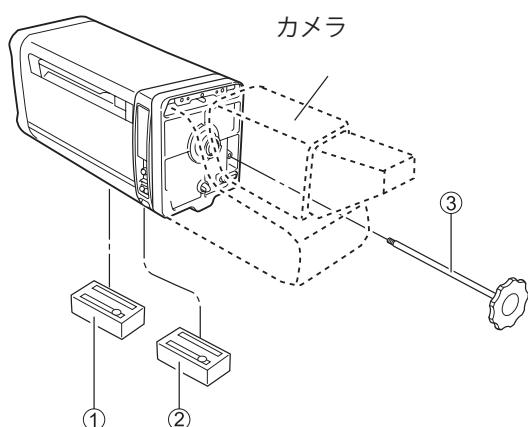
操作方法につきましては、ご使用の各デマンドの取扱説明書をご覧ください。



- ① サーボモジュール
- ② ズームデマンド
- ③ フォーカスデマンド
- ④ デマンドケーブル

操作棒で操作する

以下のような構成によりズームおよびフォーカス操作を行います。



- ① サーボモジュール
- ② ハイスピードサーボモジュール
- ③ 操作棒

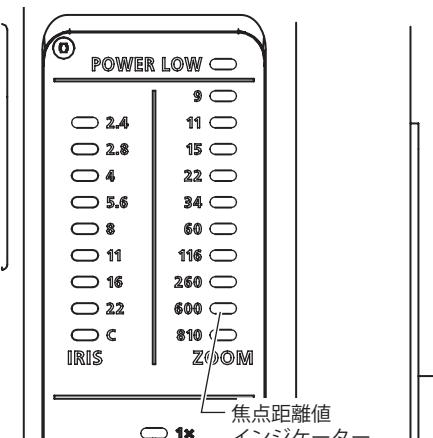
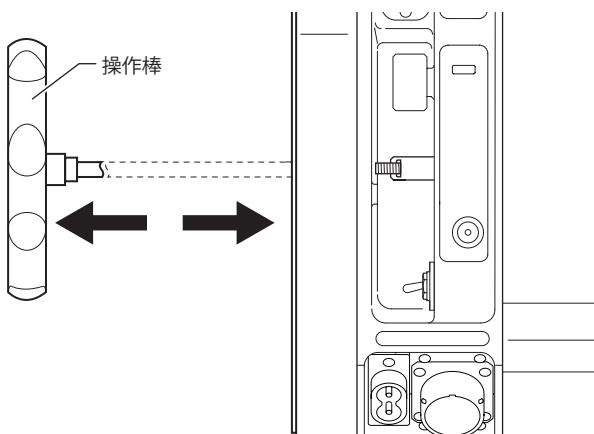
ズーム操作

操作棒を押したり引いたりすることでズーム操作を行います。

カメラ側から見て、操作棒を

- ・押し込むとテレ（望遠）側に
- ・引くとワイド（広角）側に

また、撮影時のズーム値は、レンズ本体側面のインジケーターで、およその値を確認できます。

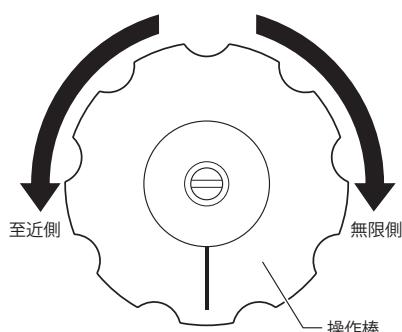


フォーカス操作

操作棒を回してフォーカス操作を行います。

カメラ側から見て操作棒を

- ・時計方向に回すと無限側に
 - ・反時計方向に回すと至近側に
- 焦点(ピント)が合います。



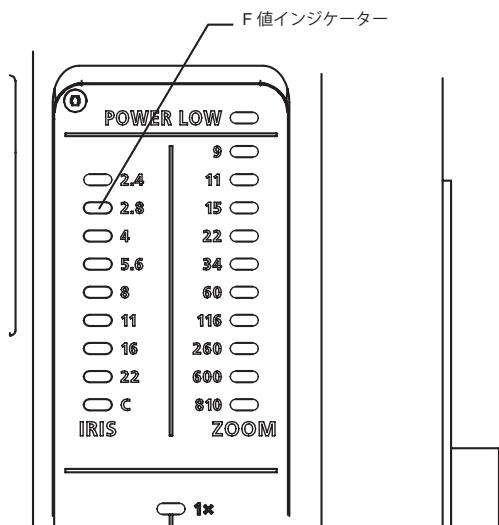
3-2 アイリスを操作する

通常、レンズのアイリス操作は、カメラ CCU からの指令による位置サーボコントロール方式です。オートアイリス制御または、リモートアイリス制御への切替えが可能です。特殊仕様として、スイッチボックス（特殊版）を使用してカメラマンがリモートアイリス制御も行うことができます。

カメラから制御する

オートアイリスの場合も、リモートアイリスの場合も、通常カメラの CCU より制御されます。（操作の詳細につきましては、カメラメーカー発行の TV カメラ取扱説明書をご覧ください。）

撮影中のアイリスの F 値は、レンズ本体側面部（カメラ側から見て左側）にあるインジケーターにて概略の値を確認できます。



インジケーターに示される数値は機種により異なります。

選択スイッチを設定する (UJ122x8.2B AF を除く)

工場出荷時にはディップスイッチ (SW2) の 4 番は OFF 側 (I.CAMERA) に設定されており、カメラからアイリス操作が行えるようになっています。万一、アイリス操作ができない場合は下記の手順により、ディップスイッチ (SW2) の 4 番の設定位置を確認してください。

OFF 側：カメラからのアイリス操作が可能

ON 側：スイッチボックスなどからのアイリス操作が可能

1 レンズ本体よりレンズカバーを取り外します。

2 ディップスイッチの設定位置が OFF 側になっているかをご確認ください。もし、ON 側に設定されていましたら、OFF 側に設定し直してください。

スイッチボックスから制御する

アイリスを制御する機能を有するスイッチボックスを使用すれば、スイッチボックスよりレンズのアイリスを操作することができます。

『ご注意ください』

リモートバックフォーカス対応機種はサービスマンによる設定変更が必要なため、以下の方法では設定ができません。販売代理店またはキヤノン(株)にお問い合わせください。

選択スイッチを設定する

スイッチボックスからアイリス操作を行うためには、レンズ側の設定作業が必要になります。以下の手順で、設定を行ってください。

1 レンズ本体のレンズカバーを取り外します。

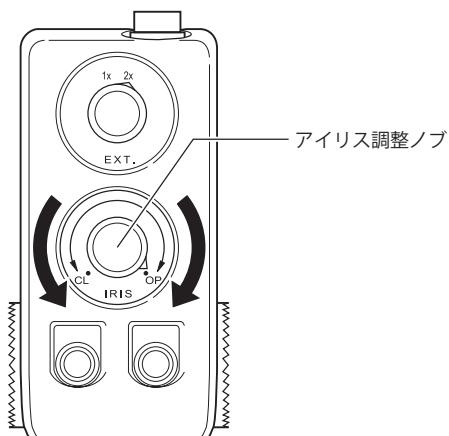
2 ディップスイッチを ON 側 (I.LOCAL) に設定し直してください。

操作する

アイリス調整ノブを以下のように回してアイリス操作を行います。

時計方向に回す： アイリスがオープン方向へ動きビデオレベルが上がります。

反時計方向に回す： アイリスがクローズ方向へ動きビデオレベルが下がります。



アイリスをカメラの CCU より操作する場合と同様に、概略の F 値はインジケーターにて確認することができます。

『ご注意ください』

- ・スイッチボックスの取付け・接続方法に関しては「スイッチボックスを取り付ける」(p.4) をご覧ください。
- ・2-5 「アイリスモード設定」に記載の表「Iris Mode について」に、カメラからの指令信号、アイリス操作のユニット、アイリス選択スイッチ位置の関係が記載されています。

3-3 エクステンダーを操作する

リモート操作

ズームデマンドとスイッチボックスからリモート操作する

ズームデマンドやスイッチボックスなどのアクセサリーからエクステンダーのリモート操作が行えます。

カメラからリモート操作する

エクステンダー切替え機能を有するカメラの場合、CCU またはカメラヘッドに設けられたエクステンダー操作ユニットからエクステンダーのリモート操作を行えます。カメラの取扱説明書を併せてご覧ください。

『ご注意ください』

- ズームデマンドやスイッチボックスなどを併用した場合は、最後に操作したユニットの操作指令信号に従って、エクステンダーが切り替わります。
- リモート操作時でも、エクステンダー切替えノブによりエクステンダーを切り替えることが可能です。

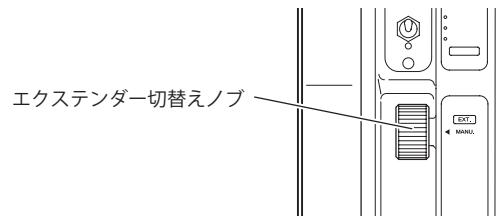
マニュアル操作

エクステンダーのリモート機構が故障したり、エクステンダー操作ユニットがない場合などの緊急事態においては、エクステンダーをマニュアルでコントロールできるようになっています。

操作する

エクステンダー切替えノブを手動で回してエクステンダー操作を行います。

インジケーター上に何倍のエクステンダーが挿入されたかを LED が点灯して表示します。(操作途中においてはインジケーター上のエクステンダー表示 LED は全て消灯しています。)



3-4 AF（オートフォーカス）機能を操作する (AF 機能搭載機種のみ)

AF 機能を操作するには、AF 機能対応デマンドが必要です。各機能の設定や AF 操作上の注意点については、AF 機能対応デマンドの取扱説明書をご覧ください。

AF 機能に関する注意

・次のような被写体は AF にてピント合わせができない場合があります。

AF の苦手な被写体の例

- コントラストの低い被写体：青空、単色の平面
- 特に動きの速い被写体
- 夜景や暗い所にある被写体

レンズのフランジバックは周辺環境の温度変化により若干変化する場合があります。オートフォーカスによる合焦性能を発揮するためには、適宜フランジバックの確認を行つていただくことをお奨めします。

3-5 IS 機能を操作する (IS 機能搭載機種のみ)

基本操作を確認する

ゆれが目立つ場合には IS 機能を ON させて、像プレ補正を行います。

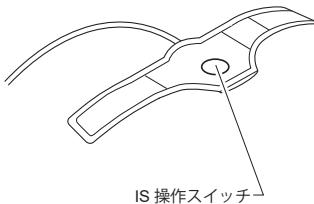
選択した IS 機能によっては素早いパンチルト操作を行うと、映像が意図しない不自然な動きをすることがあります。これはパンチルトの動きを像プレとして検出し、その補正を行なうべく作動することによるものです。パンチルト操作は、できるだけ不自然な動きが目立たない操作特性 (STD) に切り替えていただいた上でご使用ください。また、ウォーミングアップ中は防振機能が充分に発揮されないことがありますので、ご注意ください。

IS 機能の操作環境を設定する

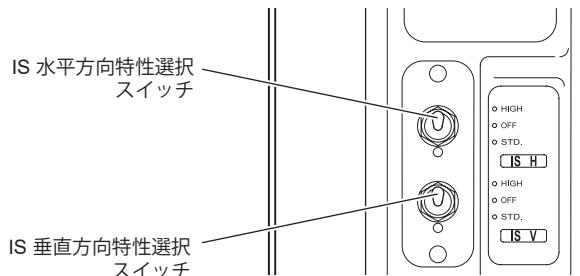
撮影中の IS 機能操作は、IS 操作スイッチやその他のアクセサリーで操作します。

IS 操作スイッチを使用する場合

中央のボタンを「押す」「離す」または「押し続ける」などして操作を行います。



IS 機能の有効方向と特性を設定する



IS 操作スイッチ機能付きアクセサリーを使用する場合

スイッチの位置や設定方法などはアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

『ご注意ください』

スイッチを「押す」「離す」または「押し続ける」ときのIS機能の動作はレンズ本体の設定により異なります。

IS 操作スイッチの設定

Alt	スイッチを押すたびに「IS SW-ON」「IS SW-OFF」が切り替わるオルタネイト動作
Mom	スイッチを押している間のみ「IS SW-ON」になるモーメンタリー動作

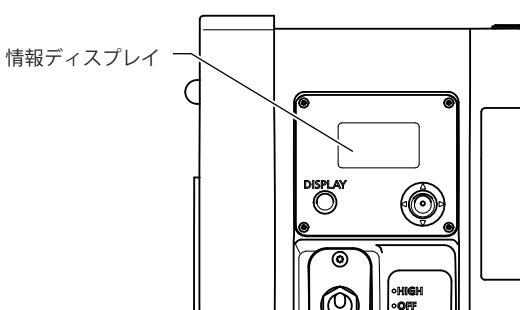
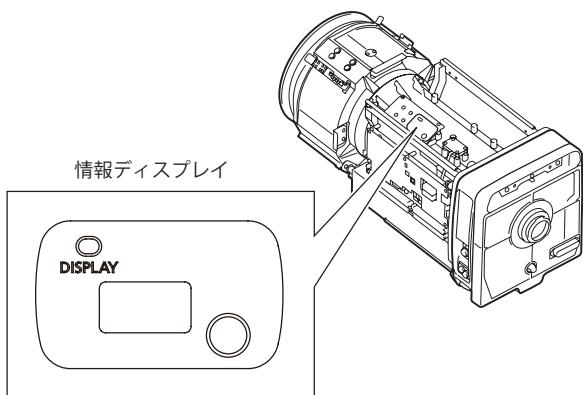
※出荷時は Alt に設定されています。

情報ディスプレイで設定を行ってください。

情報ディスプレイの操作手順の詳細は、「ディスプレイ操作マニュアル」をご覧ください。

IS 水平（垂直）方向特性選択スイッチを切り替えて以下の3種類のモードから選択します。

標準特性 (STD.)	ゆっくりとしたカメラワークによる低周波のゆれを考慮した処理を施して不自然な動きを抑制しており、常時作動でも違和感なくお使いいただけます。
最大特性 (HIGH)	周波数帯のゆれ補正を最大の抑振特性で行うように設定されます。静止したショットで低周波数のゆれが気になる場合に、この最大特性を選択すると防振効果が向上します。
停止 (OFF)	IS の機能を停止します。



IS 機能の設定を応用する

情報ディスプレイで設定を行ってください。

情報ディスプレイの操作手順の詳細は、「**ディスプレイ操作マニュアル**」をご覧ください。

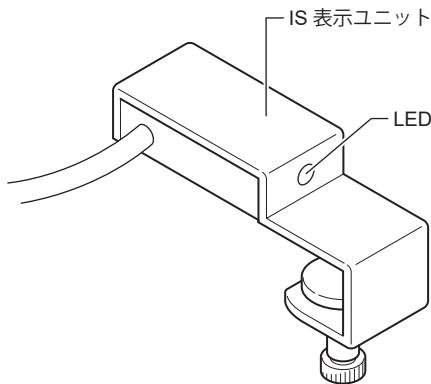
以下に IS 表示ユニットの表示も含め代表的な組み合わせの例を示します。

塗りつぶし箇所  で IS 表示ユニットの LED が点灯します。

IS モード設定	< IS SW-ON 状態> (Mom の場合はスイッチを押している状態) →特性選択スイッチ状態を反映		< IS SW-OFF 状態> (Mom の場合はスイッチを 押していない状態)
	H	V	
OFF (デフォルト設定)	Hi	Hi	OFF
	STD	Hi	OFF
	OFF	Hi	OFF
	STD	STD	OFF
	OFF	STD	OFF
	OFF	OFF	OFF
STD	Hi	Hi	STD
	STD	Hi	STD
	OFF	Hi	STD
	STD	STD	STD
	STD	OFF	STD
	Hi	OFF	STD

※電源投入時は「Alt」時 IS SW-ON 状態で立ち上がります。

「Mom」時 IS SW-OFF 状態で立ち上がります。



ビューファインダーから確認する

ビューファインダーに動作状態を表示する機能を備えているカメラをご使用の場合、そちらで確認することもできます。

詳しくはカメラの取扱説明書をご覧ください。

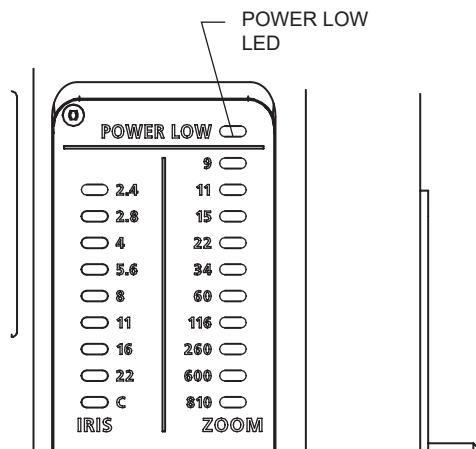
4 その他の機能とオプション

4-1 電圧不足を確認する

レンズ本体側面部（カメラ側から見て左側）のインジケーターの上方に POWER LOW と表示されたレンズへの供給電圧不足を警告する LED が設けられています。供給電圧により LED は下記のように点灯します。

赤色点灯： 10V 以下
消灯： 供給電圧正常

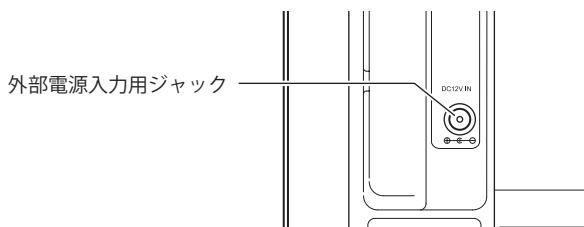
したがって、LED が赤色に点灯しているときは、レンズへの供給電圧を何らかの手立てで 10.5V 以上に上げることが必要です。電圧不足の場合は、正常にレンズが機能しないので、ご注意ください。



インジケーターに示される数値は機種により異なります。

4-2 外部電源を利用する (IESD, IESDA タイプのレンズ のみ / ズーム高速仕様は除く)

レンズ本体側面部（カメラ側から見て右側）に、外部電源入力用ジャックが付いています。ハンディカメラとの組み合わせなどでレンズへの供給電力が不足した場合にバッテリーなどから、この入力用ジャックを使用し、外部から DC12V (10V–17V) を供給してください。



『ご注意ください』

バッテリーやアダプターをご使用の際は、各メーカーにより定格電圧が高めに出力されている場合がありますので、必ず下記の電圧範囲でご使用ください。正常動作範囲外の電圧で使用すると故障の原因となることがあります。

定格電圧：DC12V

正常動作範囲：DC10V ~ 17V

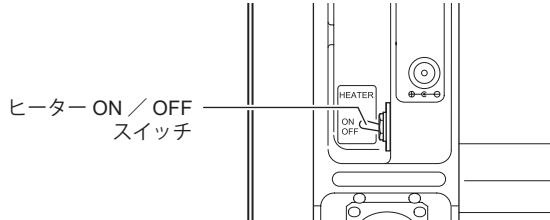
また、レンズ電源入力には極性があります。バッテリーやアダプターをレンズに接続する際は、電源ケーブルの極性を必ずご確認ください。誤った極性で接続すると故障の原因となることがあります。

4-3 ヒーターシステム (オプション)

レンズを暖めることによりレンズ内部の曇りを防止するためのヒーターシステムを搭載することができます。ヒーターシステムの操作は次のように行います。

1 カメラ側から見てレンズの右サイドのヒーター ON / OFF スイッチを ON にします。

2 ヒーターを停止するときは、ヒーター ON / OFF スイッチを OFF にします。



『ご注意ください』

ヒーターが ON のときは消費電力が大きいため、回路的にサーボズーム操作とサーボフォーカス操作ができないようになっています。

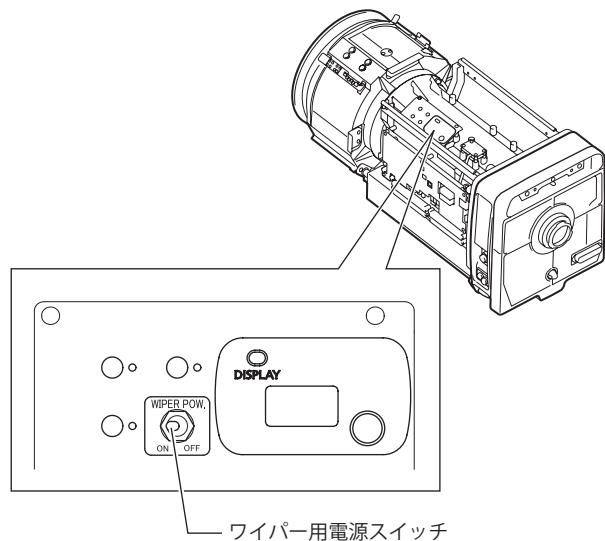
サーボ操作を行う場合は、ヒーターの使用を停止してください。

4-4 ワイパーシステム（オプション）

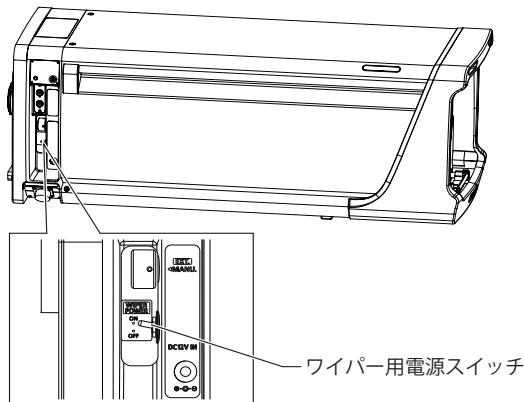
■ ワイパー電源の確認

ワイパー電源スイッチが ON になっていることをご確認ください。（ワイパー用電源スイッチの位置は、機種や仕様により異なります。）

- レンズカバー内部にスイッチを配置



- レンズ本体側面部にスイッチを配置



ワイパー動作は操作するアクセサリーによって異なります。
ご使用になるアクセサリーの取扱説明書をご覧ください。

『ご注意ください』

- ワイパーのガラスにほこり、油、異物などが付いている状態でワイパー操作を行うと、ガラスに傷を付ける恐れがあります。作動前に十分な清掃を行ってください。
- 低温環境下での使用や雪などのふき取りを行うと、ガラス表面が結露する場合があります。
- 水滴の付いていない状態での乾ふき操作はゴムブレードを劣化させ、ふき残りの原因となりますのでお控えください。
- ゴムブレードの磨耗、変形、損傷によりふき残りが発生した場合は交換が必要です。キヤノン（株）までお問い合わせください。
- ワイパー用電源スイッチを OFF にすると、ワイパーを手動で動かすことが可能ですが、電源スイッチが ON の状態では、ワイパーを動かさないでください。

4-5 乾燥ガス封入（オプション）

空気中の水分によるレンズ内部の曇りや結露の発生を抑えるため、レンズ内部に乾燥ガスを封入することができます。乾燥ガスは定期オーバーホールのときに再充填できます。また、重要なイベントなどの前にも再充填することを推奨します。

『ご注意ください』

乾燥ガス再充填にあたりガスボンベ、充填器具が必要になりますので、キヤノン（株）、または販売代理店までご相談ください。

5 仕様

UHD-DIGISUPER

■IESD

			UJ122x8.2B AF	UJ122x8.2B										
焦点距離	1×	8.2–1000mm												
	2×	16.4–2000mm												
ズーム比			122 ×											
最大口径比	1×	1:1.7 (at 8.2–340mm) 1:5.0 (at 1000mm)												
	2×	1:3.4 (at 16.4–680mm) 1:10.0 (at 2000mm)												
有効画面寸法			9.6 × 5.4mm (対角 11mm)											
包括角度	広角端	1×	60.7° × 36.5° (at 8.2mm)											
		2×	32.6° × 18.7° (at 16.4mm)											
	望遠端	1×	0.55° × 0.31° (at 1000mm)											
		2×	0.28° × 0.15° (at 2000mm)											
至近距離 (レンズ前玉より)			3.0m (マクロ時 0.1m)*											
至近での 撮像範囲	広角端	1×	314.6 × 177.0cm (at 8.2mm)	314.8 × 177.1cm (at 8.2mm)										
		2×	157.3 × 88.5cm (at 16.4mm)	157.4 × 88.6cm (at 16.4mm)										
	望遠端	1×	2.7 × 1.5cm (at 1000mm)	2.7 × 1.5cm (at 1000mm)										
		2×	1.4 × 0.8cm (at 2000mm)	1.4 × 0.8cm (at 2000mm)										
ズームスピード			全域 最高速 0.6 ± 0.1s (標準仕様) 全域 最高速 0.35 ± 0.1s (高速仕様)											
フォーカススピード			全域 最高速 0.8 ± 0.1s											
アイリススピード			0.8 ± 0.15s											
マウント			B4 マウント											
所要入力電圧			<table border="1"> <tr> <td></td> <td>カメラより</td> <td>外部電源より</td> </tr> <tr> <td>標準仕様</td> <td>DC12V(DC10V-17V)</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高速仕様</td> <td rowspan="6">DC12V(DC10V-17V)</td> <td>DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)</td> </tr> <tr> <td>AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)</td> </tr> </table>			カメラより	外部電源より	標準仕様	DC12V(DC10V-17V)	-	高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)	AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)
	カメラより	外部電源より												
標準仕様	DC12V(DC10V-17V)	-												
高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)												
		AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)												
消費電力			最大 24W (カメラからの入力電源分) 最大 50W (専用電源分)											
使用環境条件			-20°C ~ +45°C											
大きさ			外観図参照											
フランジバック			外観図参照											

*操作にはオプションのマクロコントローラーが別途必要となります。

■IESD

			UJ111x8.3B										
焦点距離		1×	8.3–925mm										
		2×	16.6–1850mm										
ズーム比		111 ×											
最大口径比		1×	1:1.7 (at 8.3–340mm) 1:4.65 (at 925mm)										
		2×	1:3.4 (at 16.6–680mm) 1:9.3 (at 1850mm)										
有効画面寸法		9.6 × 5.4mm (対角 11mm)											
包括角度	広角端	1×	60.1° × 36.0° (at 8.3mm)										
		2×	32.3° × 18.5° (at 16.6mm)										
	望遠端	1×	0.59° × 0.33° (at 925mm)										
		2×	0.30° × 0.17° (at 1850mm)										
至近距離 (レンズ前玉より)		3.0m (マクロ時 0.1m)*											
至近での 撮像範囲	広角端	1×	311.6 × 175.3cm (at 8.3mm)										
		2×	155.8 × 87.7cm (at 16.6mm)										
	望遠端	1×	2.9 × 1.6cm (at 925mm)										
		2×	1.5 × 0.8cm (at 1850mm)										
ズームスピード		全域 最高速 0.6 ± 0.1s (標準仕様) 全域 最高速 0.35 ± 0.1s (高速仕様)											
フォーカススピード		全域 最高速 0.8 ± 0.1s											
アイリススピード		0.8 ± 0.15s											
マウント		B4 マウント											
所要入力電圧		<table border="1"> <tr> <td></td><td>カメラより</td><td>外部電源より</td></tr> <tr> <td>標準仕様</td><td>DC12V(DC10V-17V)</td><td>-</td></tr> <tr> <td rowspan="2">高速仕様</td><td rowspan="6">DC12V(DC10V-17V)</td><td>DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)</td></tr> <tr> <td>AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)</td></tr> </table>			カメラより	外部電源より	標準仕様	DC12V(DC10V-17V)	-	高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)	AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)
	カメラより	外部電源より											
標準仕様	DC12V(DC10V-17V)	-											
高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)											
		AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)											
消費電力		最大 24W (カメラからの入力電源分) 最大 50W (専用電源分)											
使用環境条件		-20°C ~ +45°C											
大きさ		外観図参照											
フランジバック		外観図参照											

*操作にはオプションのマクロコントローラーが別途必要となります。

			UJ86x9.3B	
焦点距離	1×		9.3–800mm	
	2×		18.6–1600mm	
ズーム比		86 ×		
最大口径比	1×		1:1.7 (at 9.3–340mm) 1:4.0 (at 800mm)	
	2×		1:3.4 (at 18.6–680mm) 1:8.0 (at 1600mm)	
有効画面寸法		9.6 × 5.4mm (対角 11mm)		
包括角度	広角端	1×	54.6° × 32.4° (at 9.3mm)	
		2×	28.9° × 16.5° (at 18.6mm)	
	望遠端	1×	0.69° × 0.39° (at 800mm)	
		2×	0.34° × 0.19° (at 1600mm)	
至近距離 (レンズ前玉より)		3.0m		
至近での 撮像範囲	広角端	1×	271.9 × 152.9cm (at 9.3mm)	
		2×	136.0 × 76.5cm (at 18.6mm)	
	望遠端	1×	3.3 × 1.9cm (at 800mm)	
		2×	1.7 × 1.0cm (at 1600mm)	
ズームスピード		全域 最高速 0.6 ± 0.1s (標準仕様) 全域 最高速 0.35 ± 0.1s (高速仕様)		
フォーカススピード		全域 最高速 0.8 ± 0.1s		
アイリススピード		0.8 ± 0.15s		
マウント		B4 マウント		
所要入力電圧		DC12V (DC10V ~ 17V) (カメラからの入力電源分) AC100V 0.5A (専用電源分) または DC19V (DC19V ± 0.95V) (専用電源分)		
消費電力		最大 24W (カメラからの入力電源分) 最大 50W (専用電源分)		
使用環境条件		-20°C ~ +45°C		
大きさ		外観図参照		
フランジバック		外観図参照		

■ IESD/IESDA

		UJ90x9B	UJ27x6.5B										
焦点距離	1×	9–810mm	6.5–180mm										
	2×	18–1620mm	13–360mm										
ズーム比		90 ×	27 ×										
最大口径比	1×	1:2.4 (at 9–486mm) 1:4.0 (at 810mm)	1:1.5 (at 6.5–123mm) 1:2.2 (at 180mm)										
	2×	1:4.8 (at 18–972mm) 1:8.0 (at 1620mm)	1:3.0 (at 13–246mm) 1:4.4 (at 360mm)										
有効画面寸法		9.6 × 5.4mm (対角 11mm)	9.6 × 5.4mm (対角 11mm)										
包括角度	広角端	1× 56.1° × 33.4° (at 9mm)	72.9° × 45.1° (at 6.5mm)										
		2× 29.9° × 17.1° (at 18mm)	40.5° × 23.5° (at 13mm)										
	望遠端	1× 0.68° × 0.38° (at 810mm)	3.1° × 1.7° (at 180mm)										
		2× 0.34° × 0.19° (at 1620mm)	1.5° × 0.9° (at 360mm)										
至近距離 (レンズ前玉より)		3.0m (IESDA のみマクロ時 0.1m)*	0.6m										
至近での撮像範囲	広角端	1× 287.9 × 161.9cm (at 9mm)	106.1 × 59.7cm (at 6.5mm)										
		2× 144.0 × 81.0cm (at 18mm)	53.1 × 29.9cm (at 13mm)										
	望遠端	1× 3.3 × 1.9cm (at 810mm)	3.8 × 2.1cm (at 180mm)										
		2× 1.7 × 1.0cm (at 1620mm)	1.9 × 1.1cm (at 360mm)										
ズームスピード		全域 最高速 0.6 ± 0.1s (標準仕様) 全域 最高速 0.35 ± 0.1s (高速仕様)	全域 最高速 0.5 ± 0.1s (標準仕様) 全域 最高速 0.3 ± 0.1s (高速仕様)										
フォーカススピード		全域 最高速 0.8 ± 0.1s											
アイリススピード		0.8 ± 0.15s											
マウント		B4 マウント											
所要入力電圧		<table border="1"> <tr> <td></td><td>カメラより</td><td>外部電源より</td></tr> <tr> <td>標準仕様</td><td>DC12V(DC10V-17V)</td><td>-</td></tr> <tr> <td rowspan="4">高速仕様</td><td rowspan="8">DC12V(DC10V-17V)</td><td>DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)</td></tr> <tr> <td>AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)</td></tr> </table>			カメラより	外部電源より	標準仕様	DC12V(DC10V-17V)	-	高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)	AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)
	カメラより	外部電源より											
標準仕様	DC12V(DC10V-17V)	-											
高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)											
		AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)											
消費電力		最大 24W (カメラからの入力電源分) 最大 50W (専用電源分)											
使用環境条件		-20°C ~ +45°C											
大きさ		外観図参照											
フランジバック		外観図参照											

*操作にはオプションのマクロコントローラーが別途必要となります。

■IESD/IESDA

			UJ66x9B	
焦点距離	1×	9-600mm		
	2×	18-1200mm		
ズーム比		66 ×		
最大口径比	1×	1:1.7 (at 9-340mm) 1:3.0 (at 600mm)		
	2×	1:3.4 (at 18-680mm) 1:6.0 (at 1200mm)		
有効画面寸法		9.6 × 5.4mm (対角 11mm)		
包括角度	広角端	1×	56.1° × 33.4° (at 9mm)	
		2×	29.9° × 17.1° (at 18mm)	
	望遠端	1×	0.92° × 0.52° (at 600mm)	
		2×	0.46° × 0.26° (at 1200mm)	
至近距離 (レンズ前玉より)		3.0m		
至近での 撮像範囲	広角端	1×	287.9 × 161.9cm (at 9mm)	
		2×	144.0 × 81.0cm (at 18mm)	
	望遠端	1×	4.4 × 2.5cm (at 600mm)	
		2×	2.2 × 1.3cm (at 1200mm)	
ズームスピード		全域 最高速 0.6 ± 0.1s		
フォーカススピード		全域 最高速 0.8 ± 0.1s		
アイリススピード		0.8 ± 0.15s		
マウント		B4 マウント		
所要入力電圧		DC12V (DC10V ~ 17V)		
消費電力		最大 24W (カメラからの入力電源分)		
使用環境条件		-20°C ~ +45°C		
大きさ		外観図参照		
フランジバック		外観図参照		

IDSD

		UJ122x8.2B		UJ111x8.3B											
焦点距離	1×	8.2–1000mm		8.3–925mm											
	2×	16.4–2000mm		16.6–1850mm											
ズーム比		122 ×		111 ×											
最大口径比	1×	1:1.7 (at 8.2–340mm) 1:5.0 (at 1000mm)		1:1.7 (at 8.3–340mm) 1:4.65 (at 925mm)											
	2×	1:3.4 (at 16.4–680mm) 1:10.0 (at 2000mm)		1:3.4 (at 16.6–680mm) 1:9.3 (at 1850mm)											
有効画面寸法		9.6×5.4mm (対角 11mm)													
包括角度	広角端	1×	60.7° × 36.5° (at 8.2mm)		60.1° × 36.0° (at 8.3mm)										
		2×	32.6° × 18.7° (at 16.4mm)		32.3° × 18.5° (at 16.6mm)										
	望遠端	1×	0.55° × 0.31° (at 1000mm)		0.59° × 0.33° (at 925mm)										
		2×	0.28° × 0.15° (at 2000mm)		0.30° × 0.17° (at 1850mm)										
至近距離 (レンズ前玉より)		3.0m (マクロ時 0.1m)*													
至近での 撮像範囲	広角端	1×	314.8 × 177.1cm (at 8.2mm)		311.6 × 175.3cm (at 8.3mm)										
		2×	157.4 × 88.6cm (at 16.4mm)		155.8 × 87.7cm (at 16.6mm)										
	望遠端	1×	2.7 × 1.5cm (at 1000mm)		2.9 × 1.6cm (at 925mm)										
		2×	1.4 × 0.8cm (at 2000mm)		1.5 × 0.8cm (at 1850mm)										
ズームスピード		専用電源AC100VまたはDC電源（19V）、またはDC電源（XLR型4ピン）入力の場合 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="2">操作</td> <td>標準仕様</td> <td>ズームデマンド高速仕様</td> </tr> <tr> <td>押し引き時</td> <td>全域 最高速 0.35 ± 0.1s</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">デマンド使用時</td> <td>全域 最高速 0.6 ± 0.1s</td> <td>全域 最高速0.35 ± 0.1s</td> </tr> </table>				操作	標準仕様	ズームデマンド高速仕様	押し引き時	全域 最高速 0.35 ± 0.1s	デマンド使用時	全域 最高速 0.6 ± 0.1s	全域 最高速0.35 ± 0.1s		
操作	標準仕様	ズームデマンド高速仕様													
	押し引き時	全域 最高速 0.35 ± 0.1s													
デマンド使用時	全域 最高速 0.6 ± 0.1s	全域 最高速0.35 ± 0.1s													
	フォーカススピード		全域 最高速 0.8±0.1s												
アイリススピード		0.8±0.15s													
マウント		B4マウント													
所要入力電圧		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33.33%; padding: 2px;">カメラより</td> <td style="width: 33.33%; padding: 2px;">外部電源より</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">標準仕様</td> <td style="padding: 2px;">DC12V(DC10V-17V)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">-</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;"></td> <td style="padding: 2px;">AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)</td> </tr> </table>				カメラより	外部電源より	標準仕様	DC12V(DC10V-17V)		-		DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)		AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)
カメラより	外部電源より														
標準仕様	DC12V(DC10V-17V)														
	-														
	DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V)														
	AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)														
消費電力		最大24W (カメラからの入力電源分) 最大50W (専用電源分)													
使用環境条件		-20°C～+45°C													
大きさ		外観図参照													
フランジバック		外観図参照													

*操作にはオプションのマクロコントローラーが別途必要となります。

■IDSD/IDSDA

			UJ27x6.5B									
焦点距離	1×	6.5–180mm										
	2×	13–360mm										
ズーム比		27×										
最大口径比	1×	1:1.5 (at 6.5–123mm) 1:2.2 (at 180mm)										
	2×	1:3.0 (at 13–246mm) 1:4.4 (at 360mm)										
有効画面寸法		9.6×5.4mm (対角 11mm)										
包括角度	広角端	1×	72.9°×45.1° (at 6.5mm)									
		2×	40.5°×23.5° (at 13mm)									
	望遠端	1×	3.1°×1.7° (at 180mm)									
		2×	1.5°×0.9° (at 360mm)									
至近距離 (レンズ前玉より)		0.6m										
至近での 撮像範囲	広角端	1×	106.1×59.7cm (at 6.5mm)									
		2×	53.1×29.9cm (at 13mm)									
	望遠端	1×	3.8×2.1cm (at 180mm)									
		2×	1.9×1.1cm (at 360mm)									
ズームスピード		専用電源AC100VまたはDC19V 入力の場合 <table border="1"> <tr> <td>操作</td> <td>標準仕様</td> <td>ズームデマンド高速仕様</td> </tr> <tr> <td>押し引き時</td> <td>全域 最高速 0.3 ± 0.1s</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>デマンド使用時</td> <td>全域 最高速 0.5 ± 0.1s</td> <td>全域 最高速0.3 ± 0.1s</td> </tr> </table>		操作	標準仕様	ズームデマンド高速仕様	押し引き時	全域 最高速 0.3 ± 0.1s	-	デマンド使用時	全域 最高速 0.5 ± 0.1s	全域 最高速0.3 ± 0.1s
操作	標準仕様	ズームデマンド高速仕様										
押し引き時	全域 最高速 0.3 ± 0.1s	-										
デマンド使用時	全域 最高速 0.5 ± 0.1s	全域 最高速0.3 ± 0.1s										
フォーカススピード		全域 最高速 0.8±0.1s										
アイリススピード		0.8±0.15s										
マウント		B4マウント										
所要入力電圧		<table border="1"> <tr> <td>標準仕様</td> <td>カメラより DC12V(DC10V-17V)</td> <td>外部電源より -</td> </tr> <tr> <td>高速仕様</td> <td>DC12V(DC10V-17V)</td> <td>DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V) AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)</td> </tr> </table>		標準仕様	カメラより DC12V(DC10V-17V)	外部電源より -	高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V) AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)			
標準仕様	カメラより DC12V(DC10V-17V)	外部電源より -										
高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR 型 4 ピン出力) : DC12V(DC10V-17V) AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)										
消費電力		最大24W (カメラからの入力電源分) 最大50W (専用電源分)										
使用環境条件		-20°C～+45°C										
大きさ		外観図参照										
フランジバック		外観図参照										

DIGISUPER
■IESD/IESDA

			XJ95x12.4B		XJ95x8.6B													
			4:3モード時 (IESDのみ)	16:9モード時	4:3モード時 (IESDのみ)	16:9モード時												
焦点距離	1×	12.4–1178mm			8.6–820mm													
		24.8–2356mm			17.2–1640mm													
ズーム比			95×		95×													
最大口径比	1×	1:2.5 (at 12.4–491mm) 1:6.0 (at 1178mm)			1:1.7 (at 8.6–340mm) 1:4.1 (at 820mm)													
		1:5.0 (at 24.8–982mm) 1:12.0 (at 2356mm)			1:3.4 (at 17.2–680mm) 1:8.2 (at 1640mm)													
有効画面寸法			8.8×6.6mm (対角 11mm)	9.6×5.4mm (対角 11mm)	8.8×6.6mm (対角 11mm)	9.6×5.4mm (対角 11mm)												
包括角度	広角端	1×	39.1°×29.8° (at 12.4mm)	42.3°×24.6° (at 12.4mm)	54.2°×42.0° (at 8.6mm)	58.3°×34.9° (at 8.6mm)												
		2×	20.1°×15.2° (at 24.8mm)	21.9°×12.4° (at 24.8mm)	28.7°×21.7° (at 17.2mm)	31.2°×17.8° (at 17.2mm)												
	望遠端	1×	0.43°×0.32° (at 1178mm)	0.47°×0.26° (at 1178mm)	0.61°×0.46° (at 820mm)	0.67°×0.38° (at 820mm)												
		2×	0.21°×0.16° (at 2356mm)	0.23°×0.13° (at 2356mm)	0.31°×0.23° (at 1640mm)	0.34°×0.19° (at 1640mm)												
至近距離 (レンズ前玉より)			3.0m															
至近での撮像範囲	広角端	1×	191.9×143.9cm (at 12.4mm)	209.5×117.8cm (at 12.4mm)	274.1×205.6cm (at 8.6mm)	298.1×167.7cm (at 8.6mm)												
		2×	96.0×72.0cm (at 24.8mm)	104.8×58.9cm (at 24.8mm)	137.1×102.8cm (at 17.2mm)	149.1×83.9cm (at 17.2mm)												
	望遠端	1×	2.1×1.6cm (at 1178mm)	2.3×1.3cm (at 1178mm)	3.0×2.3cm (at 820mm)	3.2×1.8cm (at 820mm)												
		2×	1.1×0.8cm (at 2356mm)	1.2×0.7cm (at 2356mm)	1.5×1.2cm (at 1640mm)	1.6×0.9cm (at 1640mm)												
ズームスピード			全域 最高速 0.6±0.1s(標準仕様) 全域 最高速 0.35±0.1s(高速仕様)															
フォーカススピード			全域 最高速 0.8±0.1s															
アイリススピード			0.8±0.15s															
マウント			B4マウント															
所要入力電圧			<table border="1"> <tr> <td></td><td>カメラより</td><td colspan="2">外部電源より</td></tr> <tr> <td>標準仕様</td><td>DC12V(DC10V-17V)</td><td colspan="2">-</td></tr> <tr> <td>高速仕様</td><td>DC12V(DC10V-17V)</td><td colspan="2"> DC 電源 (XLR型4ピン出力) : DC12V(DC10V-17V) AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V) </td></tr> </table>					カメラより	外部電源より		標準仕様	DC12V(DC10V-17V)	-		高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR型4ピン出力) : DC12V(DC10V-17V) AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)	
	カメラより	外部電源より																
標準仕様	DC12V(DC10V-17V)	-																
高速仕様	DC12V(DC10V-17V)	DC 電源 (XLR型4ピン出力) : DC12V(DC10V-17V) AC100V 電源 : AC100V 0.5A または 専用 DC 電源 : DC19V(DC19V±0.95V)																
最大24W (カメラからの入力電源分) 最大 50W (専用電源分)																		
-20°C~+45°C																		
大きさ			外観図参照															
フランジバック			外観図参照															

■IESD/IESDA

			XJ80x8.8B				
			4:3モード時 (IESDのみ)	16:9モード時			
焦点距離	1×			8.8–710mm			
				17.6–1420mm			
ズーム比		80×					
最大口径比	1×	1:1.7 (at 8.8–340mm) 1:3.55 (at 710mm)					
		1:3.4 (at 17.6–680mm) 1:7.1 (at 1420mm)					
有効画面寸法		8.8×6.6mm (対角 11mm)		9.6×5.4mm (対角 11mm)			
包括角度	広角端	1×	53.1°×41.1° (at 8.8mm)				
		2×	28.1°×21.2° (at 17.6mm)				
	望遠端	1×	0.71°×0.53° (at 710mm)				
		2×	0.36°×0.27° (at 1420mm)				
至近距離 (レンズ前玉より)		3.0m					
至近での 撮像範囲	広角端	1×	266.8×200.1cm (at 8.8mm)				
		2×	133.4×100.1cm (at 17.6mm)				
	望遠端	1×	3.4×2.6cm (at 710mm)				
		2×	1.7×1.3cm (at 1420mm)				
ズームスピード		全域 最高速 0.6±0.1s					
フォーカススピード		全域 最高速 0.8±0.1s					
アイリススピード		0.8±0.15s					
マウント		B4マウント					
所要入力電圧		DC12V (DC10 ~ 17V) (カメラからの入力電力分)					
消費電力		最大24W (カメラからの入力電源分)					
使用環境条件		-20°C~+45°C					
大きさ		外観図参照					
フランジバック		外観図参照					

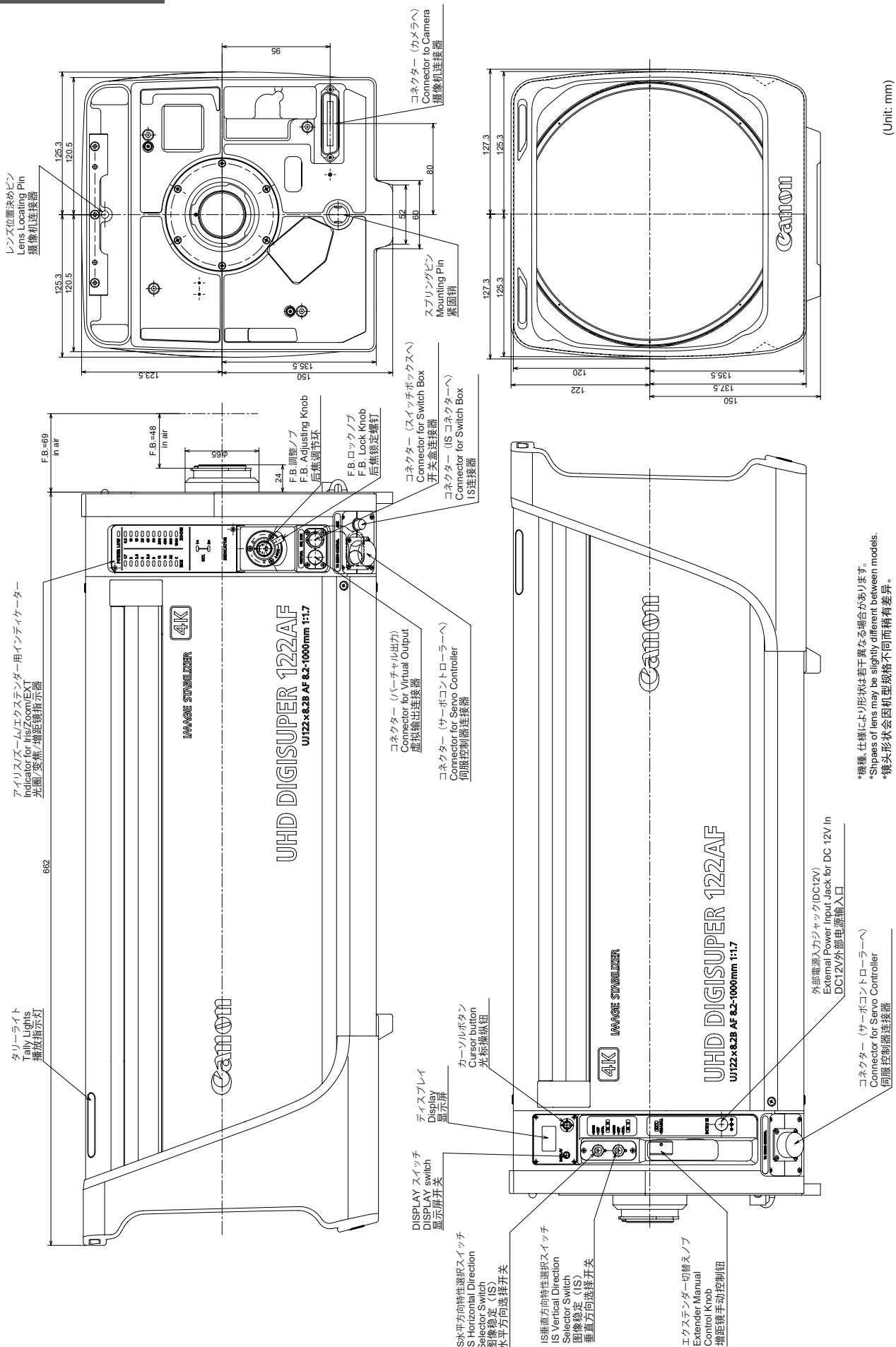
IDSD

			XJ95x12.4B		XJ95x8.6B				
			4:3モード時	16:9モード時	4:3モード時	16:9モード時			
焦点距離	1×	12.4–1178mm			8.6–820mm				
		24.8–2356mm			17.2–1640mm				
ズーム比			95×		95×				
最大口径比	1×	1:2.5 (at 12.4–491mm) 1:6.0 (at 1178mm)			1:1.7 (at 8.6–340mm) 1:4.1 (at 820mm)				
		1:5.0 (at 24.8–982mm) 1:12.0 (at 2356mm)			1:3.4 (at 17.2–680mm) 1:8.2 (at 1640mm)				
有効画面寸法			8.8×6.6mm (対角 11mm)	9.6×5.4mm (対角 11mm)	8.8×6.6mm (対角 11mm)	9.6×5.4mm (対角 11mm)			
包括角度	広角端	1×	39.1°×29.8° (at 12.4mm)	42.3°×24.6° (at 12.4mm)	54.2°×42.0° (at 8.6mm)	58.3°×34.9° (at 8.6mm)			
		2×	20.1°×15.2° (at 24.8mm)	21.9°×12.4° (at 24.8mm)	28.7°×21.7° (at 17.2mm)	31.2°×17.8° (at 17.2mm)			
	望遠端	1×	0.43°×0.32° (at 1178mm)	0.47°×0.26° (at 1178mm)	0.61°×0.46° (at 820mm)	0.67°×0.38° (at 820mm)			
		2×	0.21°×0.16° (at 2356mm)	0.23°×0.13° (at 2356mm)	0.31°×0.23° (at 1640mm)	0.34°×0.19° (at 1640mm)			
至近距離 (レンズ前玉より)			3.0m						
至近での 撮像範囲	広角端	1×	191.9×143.9cm (at 12.4mm)	209.5×117.8cm (at 12.4mm)	274.1×205.6cm (at 8.6mm)	298.1×167.7cm (at 8.6mm)			
		2×	96.0×72.0cm (at 24.8mm)	104.8×58.9cm (at 24.8mm)	137.1×102.8cm (at 17.2mm)	149.1×83.9cm (at 17.2mm)			
	望遠端	1×	2.1×1.6cm (at 1178mm)	2.3×1.3cm (at 1178mm)	3.0×2.3cm (at 820mm)	3.2×1.8cm (at 820mm)			
		2×	1.1×0.8cm (at 2356mm)	1.2×0.7cm (at 2356mm)	1.5×1.2cm (at 1640mm)	1.6×0.9cm (at 1640mm)			
ズーム スピード			専用電源AC100VまたはDC19V 入力の場合						
			操作	標準	ズームデマンド高速仕様				
			押し引き時	全域 最高速 0.35 ± 0.1s					
			デマンド使用時	全域 最高速 0.6 ± 0.1s	全域 最高速0.35 ± 0.1s				
フォーカススピード			全域 最高速 0.8±0.1s						
アイリススピード			0.8±0.15s						
マウント			B4マウント						
所要入力電圧			DC12V (DC10V ~ 17V) (カメラからの入力電源分) AC100V 0.5A (専用電源分) または DC19V±0.95V (専用電源分)						
消費電力			最大24W (カメラからの入力電源分) 最大50W (専用電源分)						
使用環境条件			-20°C~+45°C						
大きさ			外観図参照						
フランジバック			外観図参照						

			XJ80x8.8B										
			4:3モード時	16:9モード時									
焦点距離	1×	8.8–710mm											
	2×	17.6–1420mm											
ズーム比		80×											
最大口径比	1×	1:1.7 (at 8.8–340mm) 1:3.55 (at 710mm)											
	2×	1:3.4 (at 17.6–680mm) 1:7.1 (at 1420mm)											
有効画面寸法		8.8×6.6mm (対角 11mm)		9.6×5.4mm (対角 11mm)									
包括角度	広角端	1×	53.1°×41.1° (at 8.8mm)	57.2°×34.1° (at 8.8mm)									
		2×	28.1°×21.2° (at 17.6mm)	30.5°×17.4° (at 17.6mm)									
	望遠端	1×	0.71°×0.53° (at 710mm)	0.77°×0.44° (at 710mm)									
		2×	0.36°×0.27° (at 1420mm)	0.39°×0.22° (at 1420mm)									
至近距離 (レンズ前玉より)		3.0m											
至近での 撮像範囲	広角端	1×	266.8×200.1cm (at 8.8mm)	290.0×163.1cm (at 8.8mm)									
		2×	133.4×100.1cm(at17.6mm)	145.0×81.6cm (at 17.6mm)									
	望遠端	1×	3.4×2.6cm (at 710mm)	3.7×2.1cm (at 710mm)									
		2×	1.7×1.3cm (at 1420mm)	1.9×1.1cm (at 1420mm)									
ズームスピード		専用電源AC100VまたはDC19V 入力の場合											
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>操作</th> <th>標準</th> <th>ズームデマンド高速仕様</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>押し引き時</td> <td colspan="2">全域 最高速 0.35 ± 0.1s</td></tr> <tr> <td>デマンド使用時</td> <td>全域 最高速 0.6 ± 0.1s</td> <td>全域 最高速0.35 ± 0.1s</td></tr> </tbody> </table>			操作	標準	ズームデマンド高速仕様	押し引き時	全域 最高速 0.35 ± 0.1s		デマンド使用時	全域 最高速 0.6 ± 0.1s	全域 最高速0.35 ± 0.1s
操作	標準	ズームデマンド高速仕様											
押し引き時	全域 最高速 0.35 ± 0.1s												
デマンド使用時	全域 最高速 0.6 ± 0.1s	全域 最高速0.35 ± 0.1s											
フォーカススピード		全域 最高速 0.8±0.1s											
アイリススピード		0.8±0.15s											
マウント		B4マウント											
所要入力電圧		DC12V (DC10V ~ 17V) (カメラからの入力電源分) AC100V 0.5A (専用電源分) またはDC19V±0.95V (専用電源分)											
消費電力		最大24W (カメラからの入力電源分) 最大50W (専用電源分)											
使用環境条件		-20°C~+45°C											
大きさ		外観図参照											
フランジパック		外観図参照											

外観図

UJ122x8.2B AF

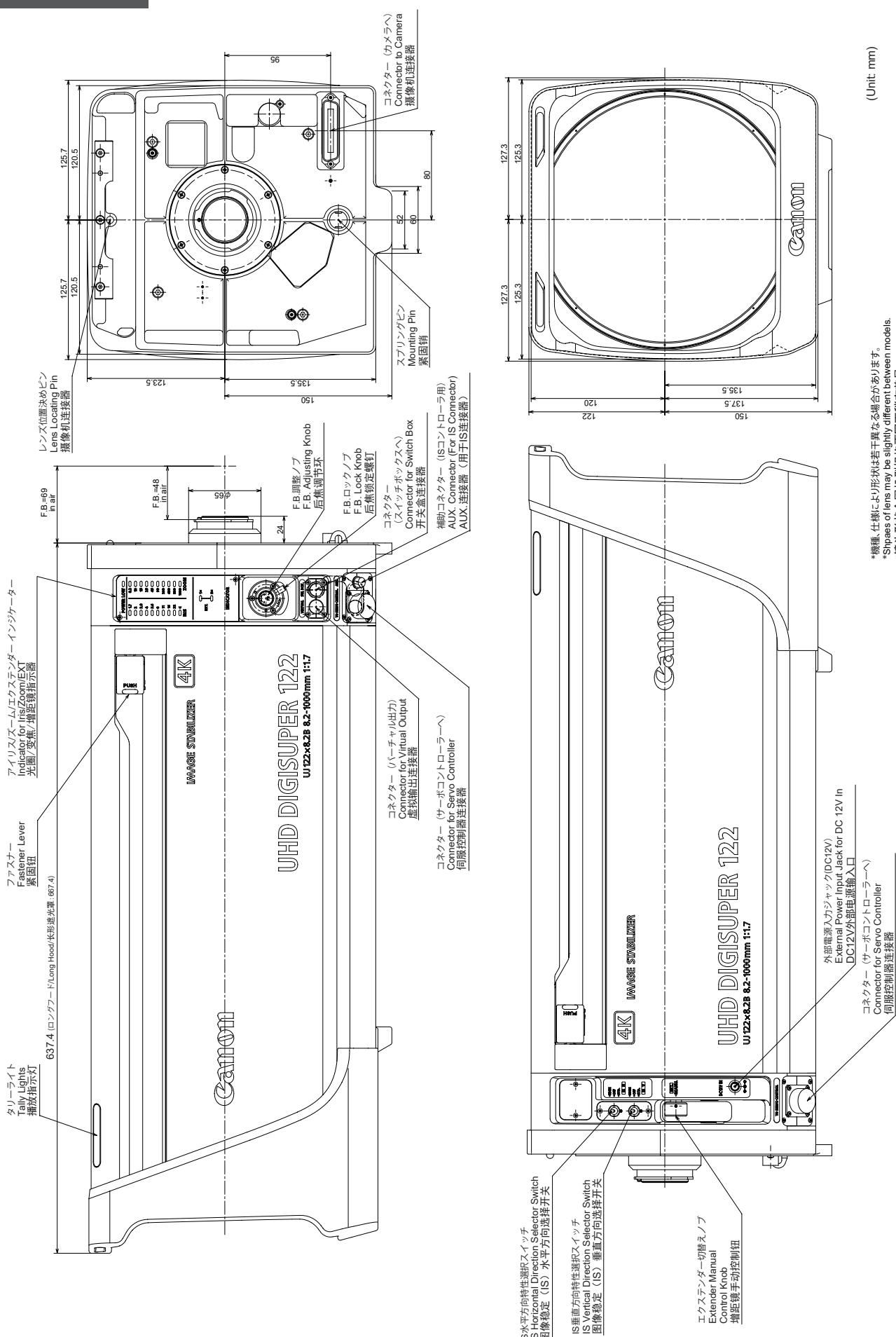


(Unit: mm)

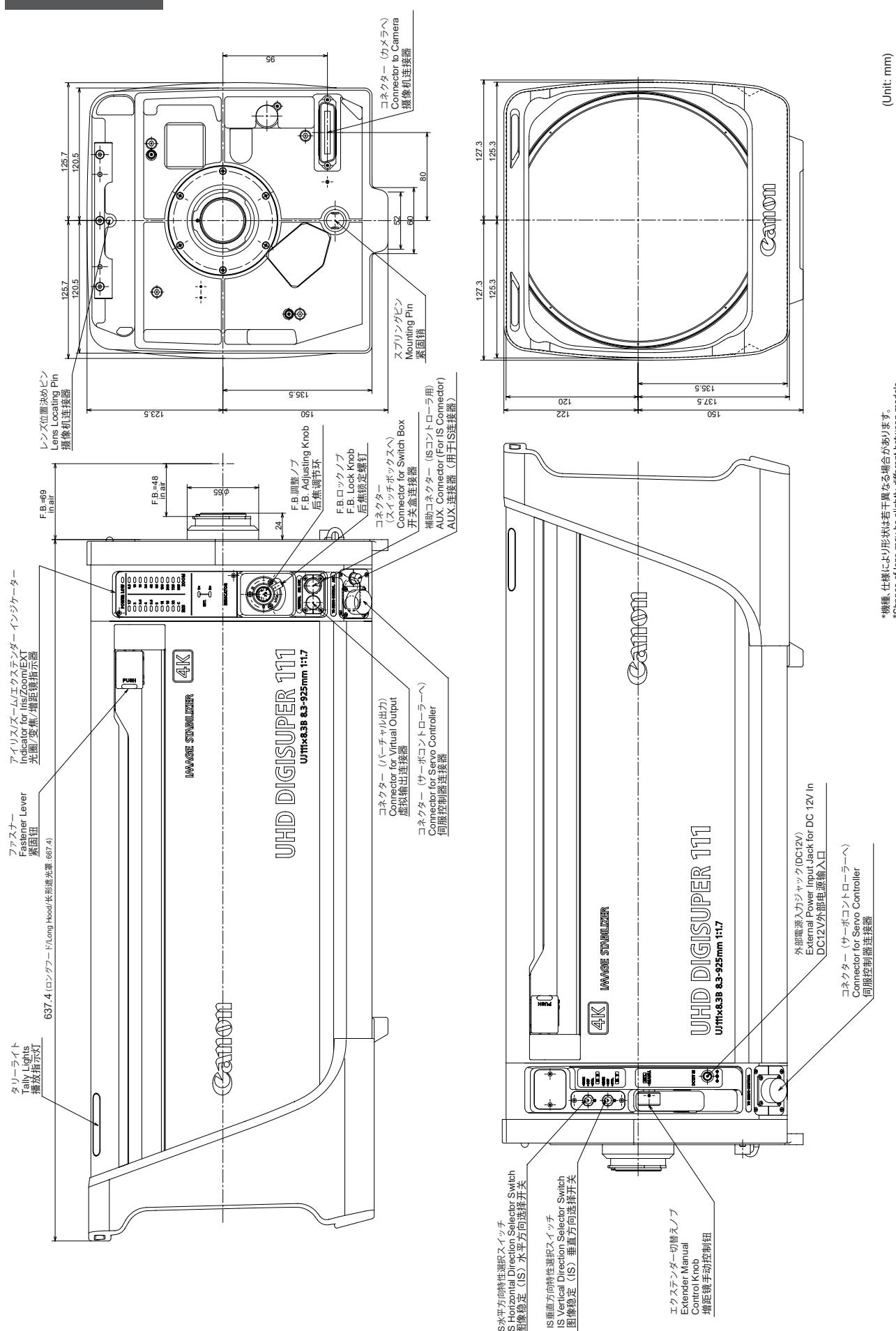
*機種、仕様により形状は若干異なる場合があります。

*Shapes of lens may be slightly different between models.
*鏡頭形状会因机型规格不同而稍有差异。

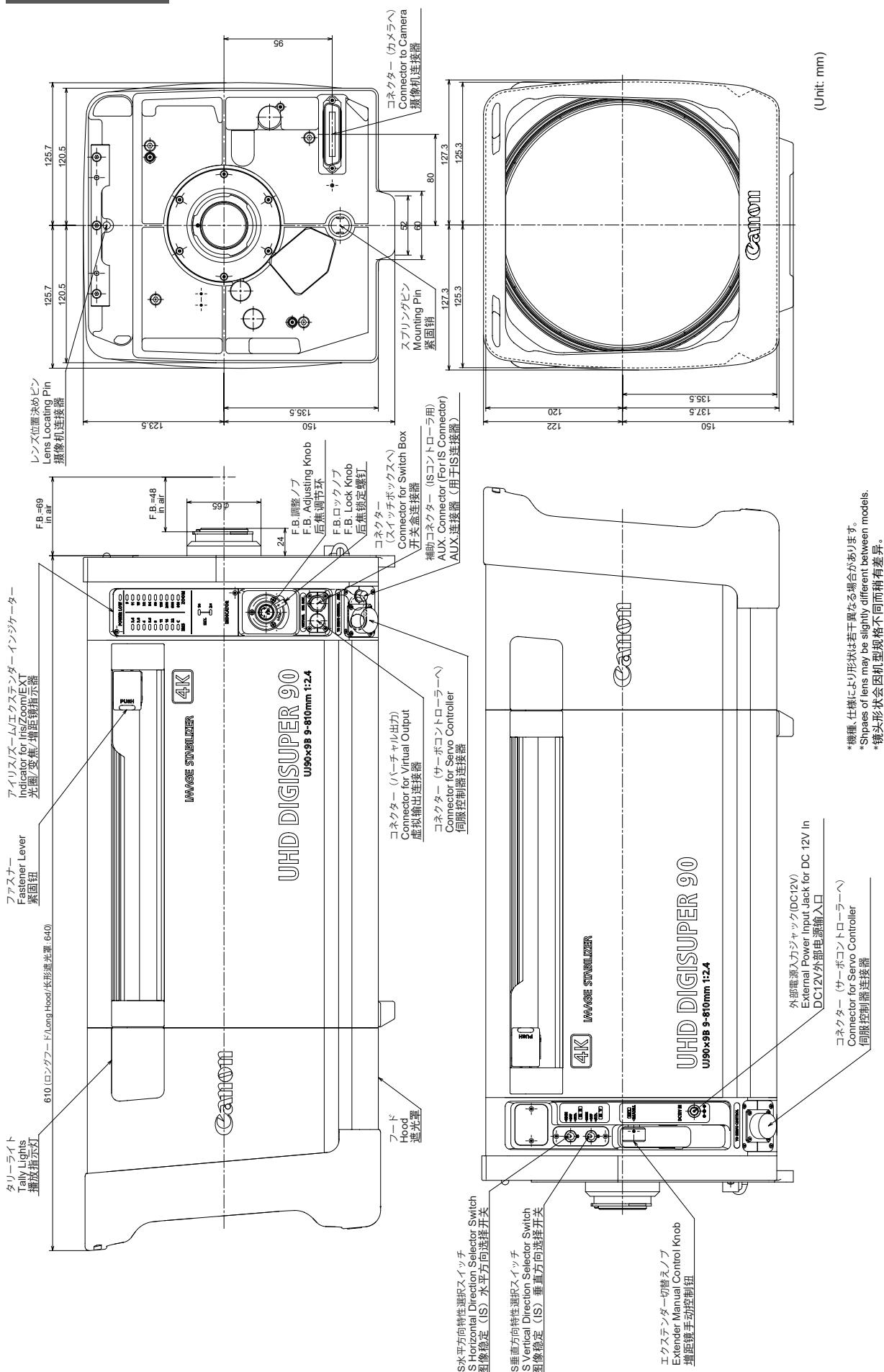
UJ122x8.2B



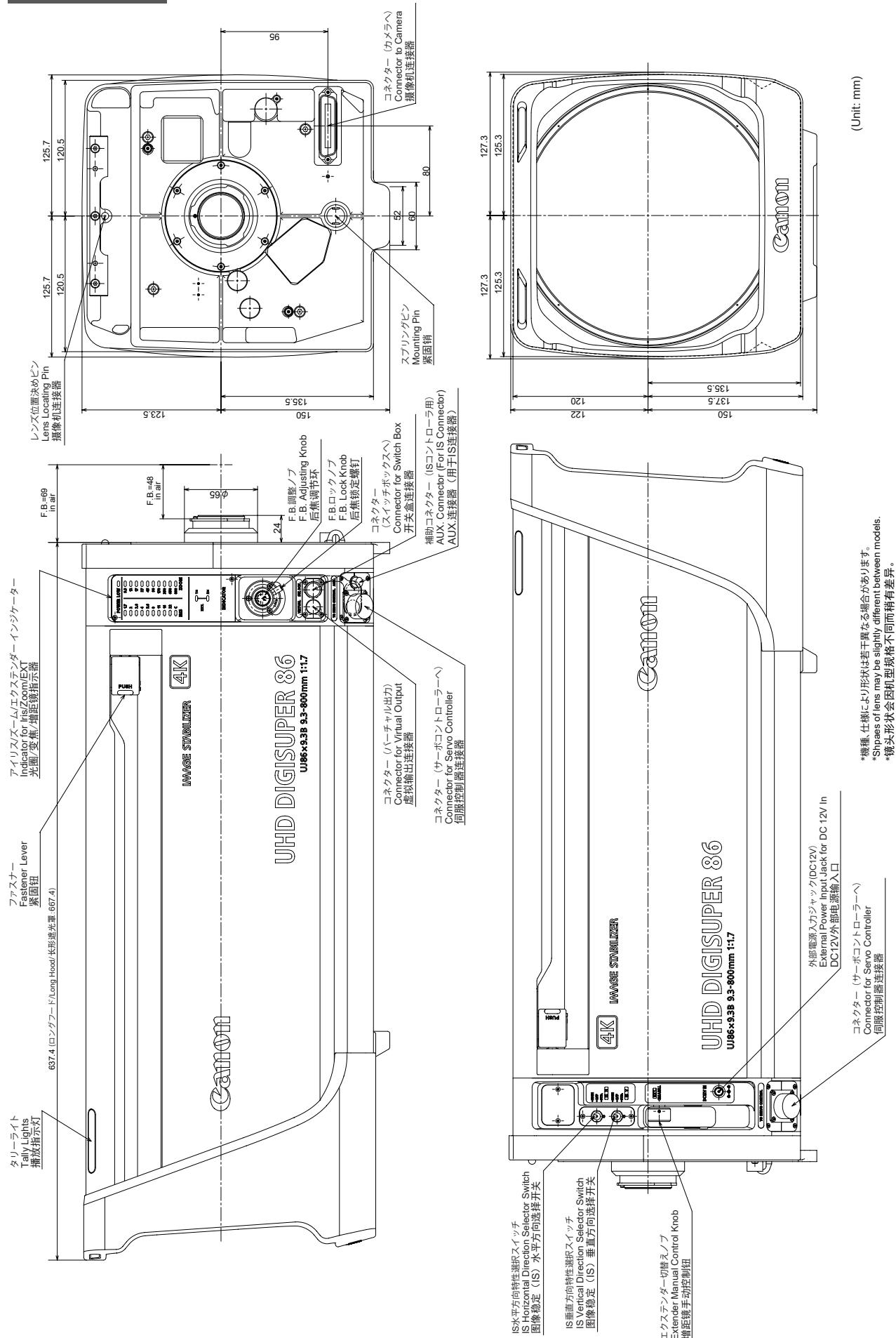
UJ111x8.3B



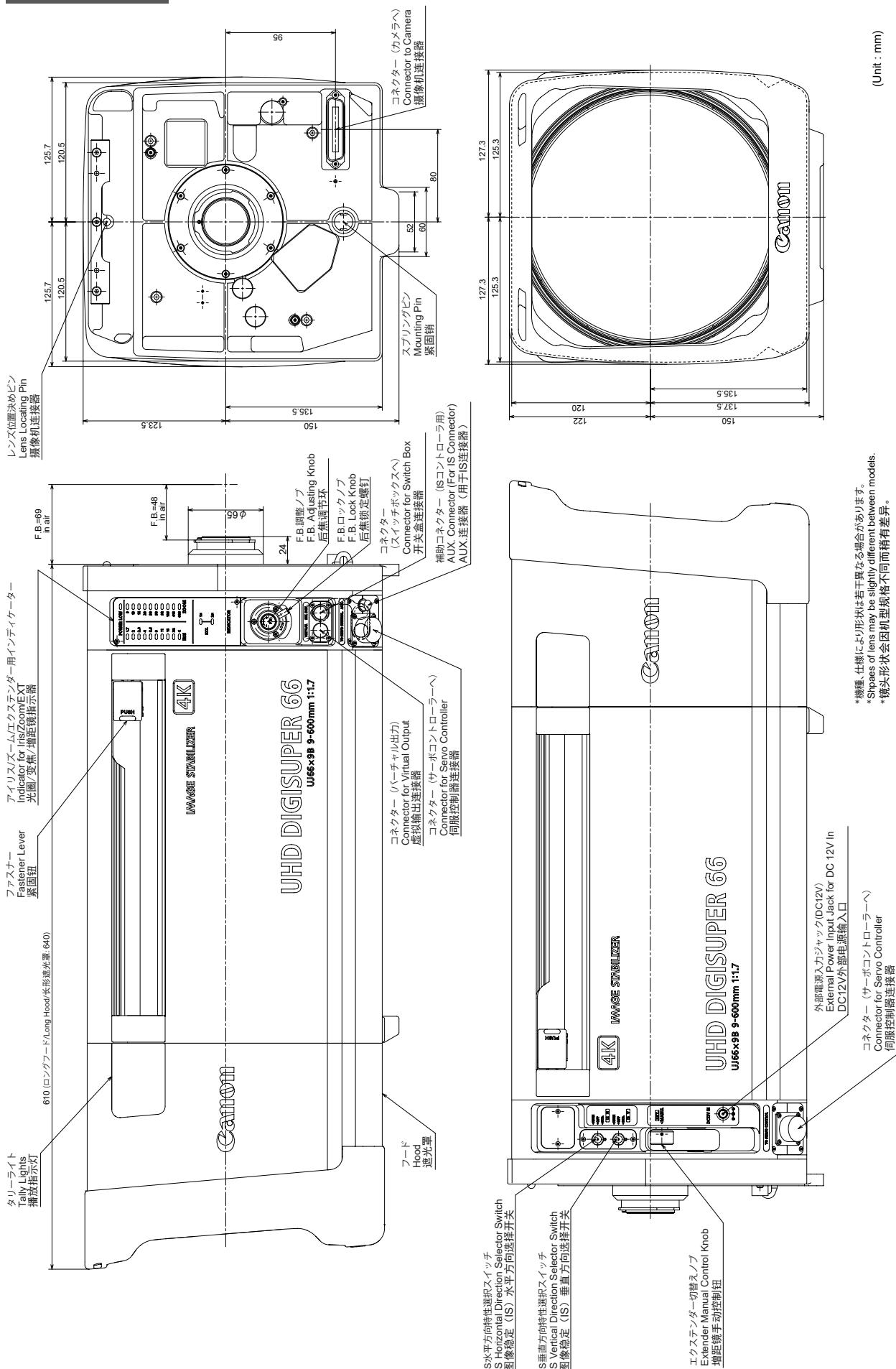
UJ90x9B



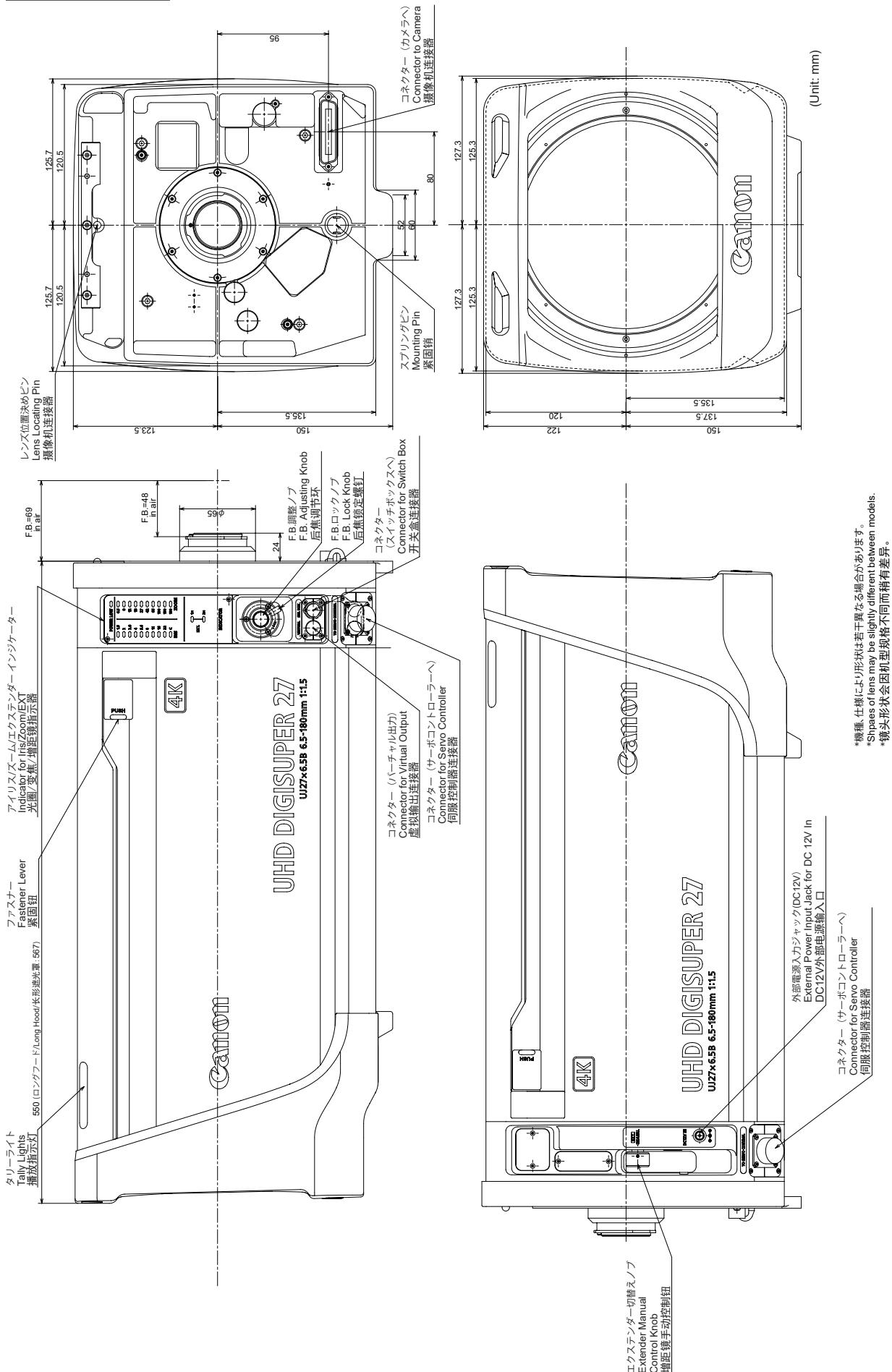
UJ86x9.3B



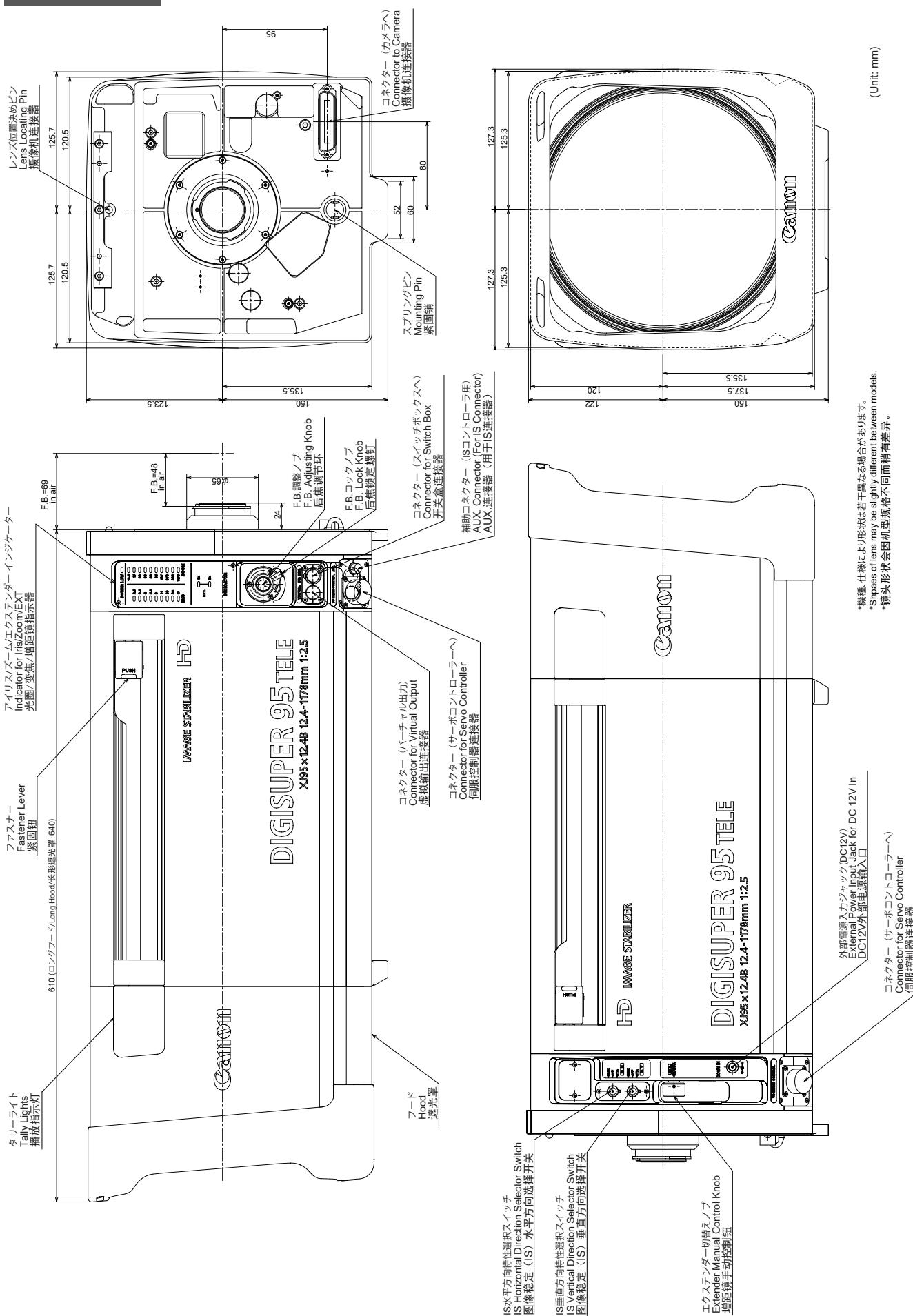
UJ66x9B



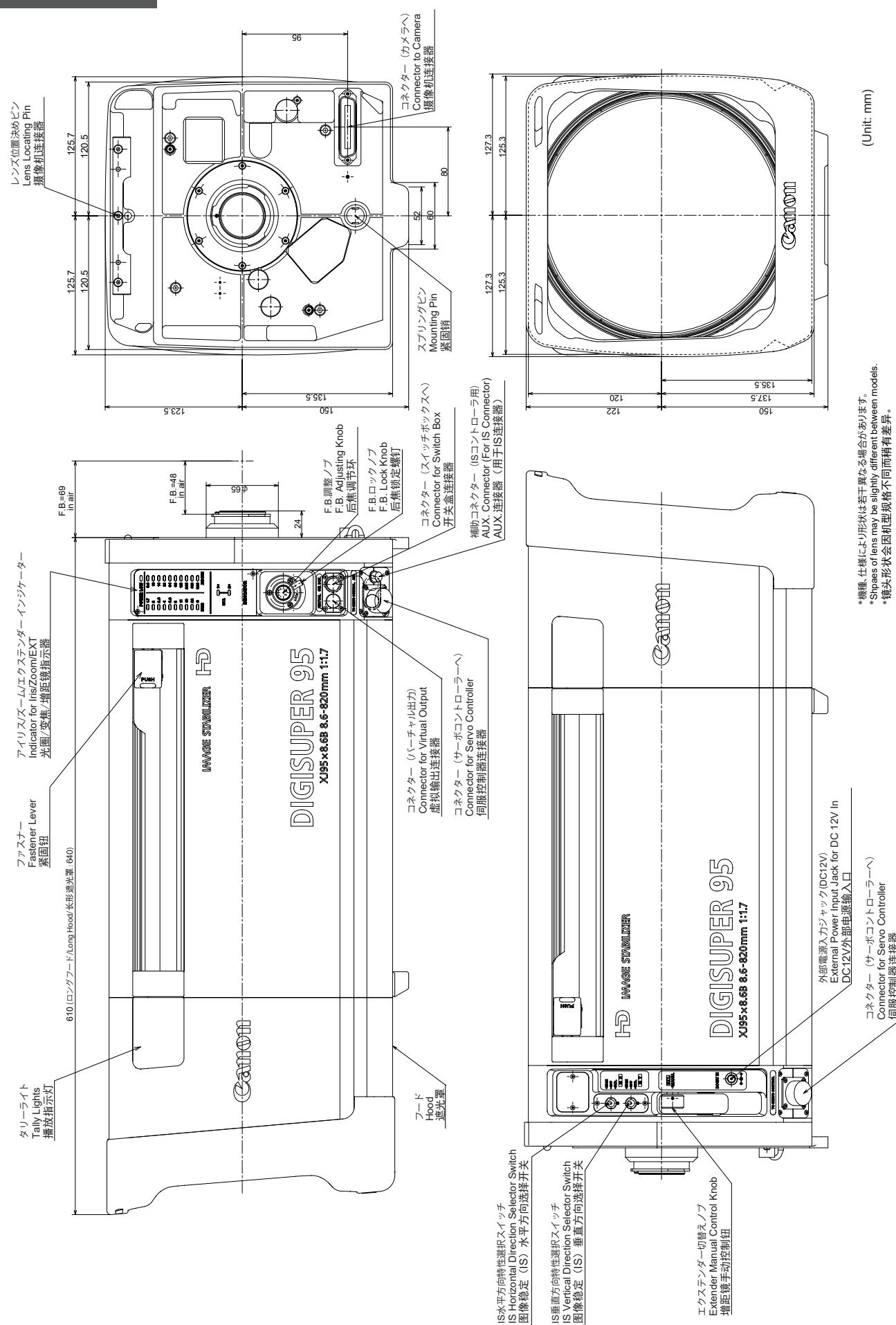
UJ27x6.5B



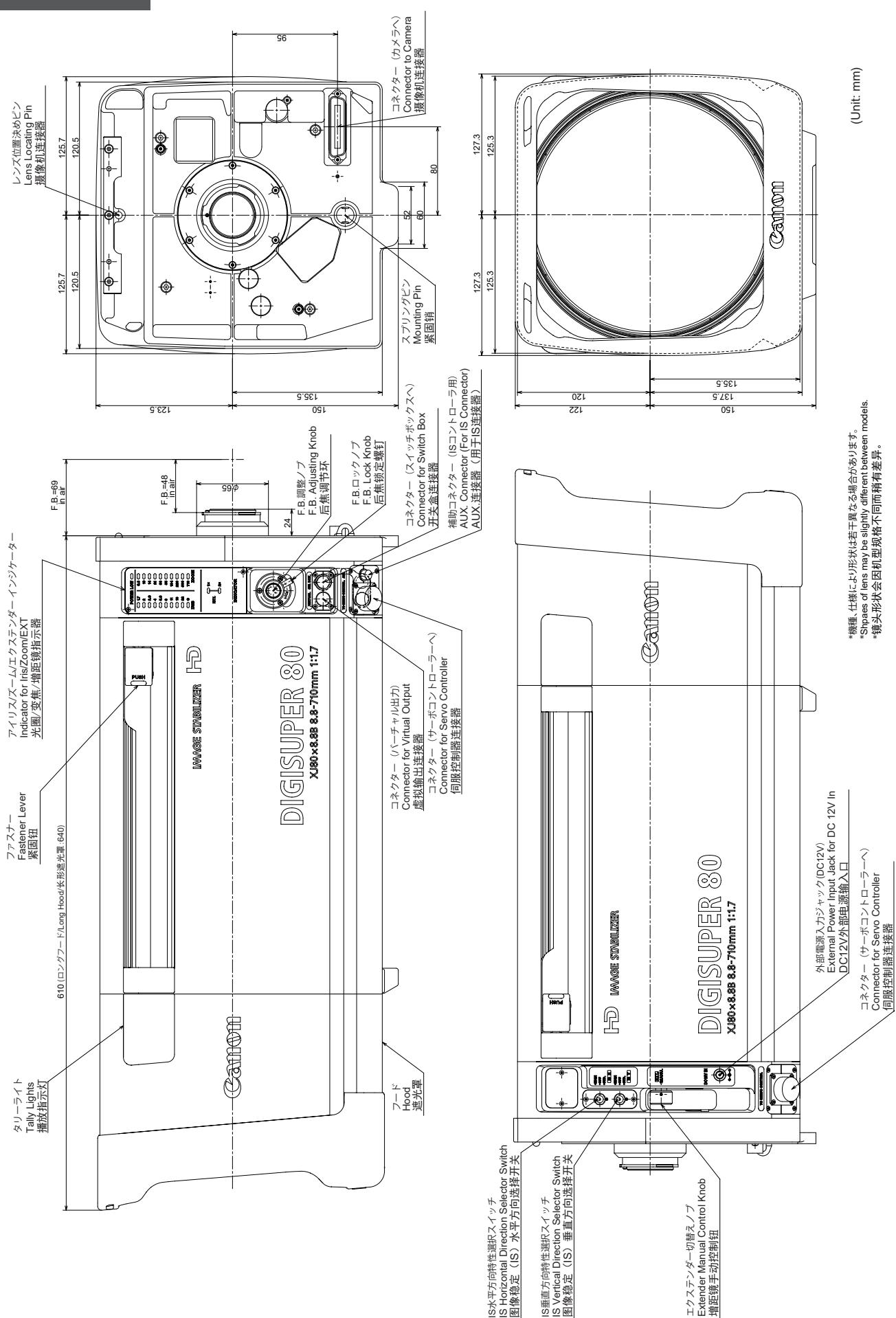
XJ95x12.4B



XJ95x8.6B



XJ80x8.8B



memo

Canon

キヤノン株式会社

〒146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2